

令和 3 年度

## 地球温暖化対策計画・実施状況報告

## 1 地球温暖化対策事業者の概要

## (1) 事業者の類別

類別	(類別の説明)
I類	A事業所のみを有する特定事業者
II類	B事業所を有する特定事業者(III類の事業者を除く)
III類	C事業所を有する特定事業者
IV類	任意事業者

## (2) 地球温暖化対策事業者

事業者名	埼玉医療生活協同組合		
所在地	埼玉県羽生市下岩瀬446		
事業者番号	2201		
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)	3,012	kL/年	
大規模小売店舗面積 (単独で1,500KL未満で延床 面積10,000m <sup>2</sup> 以上の事業所)		m <sup>2</sup>	
産業分類名 (中分類)	83 医療業		
分類番号 (中分類)	83		
事業活動の 概要	事業内容	医療業 組合員数43,221名 出資金236,200,000円 2021年3月末現在	
	区分	その他	
	前年度	資本金	百万円
		従業員数	人
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)			

## (3) 県内に設置している事業所

(自動転記)

事業所種別	事業所番号	事業所名	前年度の原油換算エネルギー使用量(kL)
A、Bテナント等事業所			
A	220100	埼玉医療生活協同組合 皆野病院	586
B、C事業所			
B	220101	埼玉医療生活協同組合 羽生総合病院	2,426
合 計			3,012

## (4) 公表方法

	インターネット利用による公表	ア ド レ ス	
○	事業所での備え置き (複数可。書ききれない場合は別様としてください)	閲覧場所 1	羽生総合病院 総務課
		所在地 1	埼玉県羽生市下岩瀬446
		閲覧可能時間 1	AM9:00~PM:17:00
		閲覧場所 2	
		所在地 2	
	その他		

## (5) 公表の担当部署

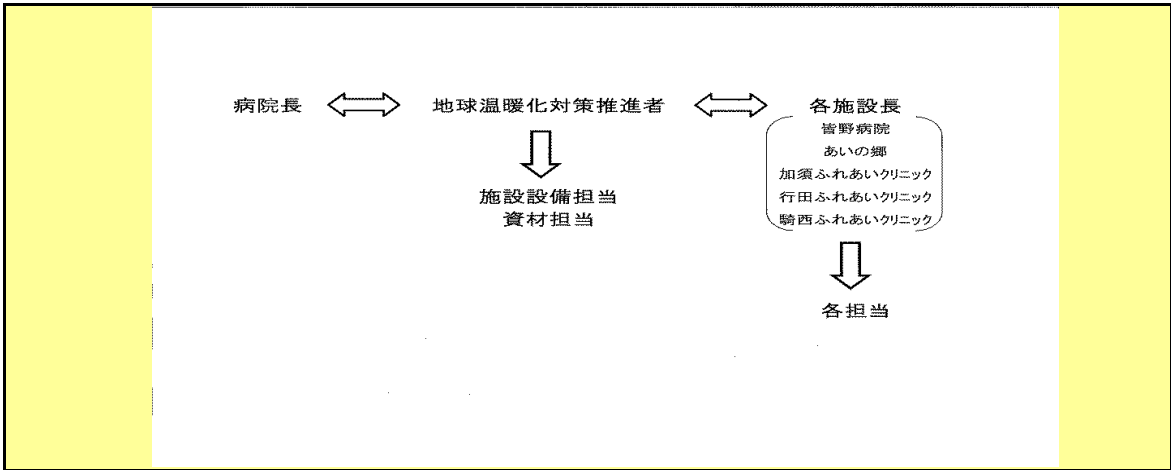
	名 称 (複数可)	連 絡 先	
		電話番号	E-mailアドレス※
1	総務課資材担当	048-561-3196	sizai@fureaihosp.or.jp
2			
3			

※ 事業者のアドレスとする(個人が特定できるアドレスは記入しないこと)

2 地球温暖化対策推進における事業者の基本方針

不必要なエネルギー消費を無くし、最適で高効率なエネルギーの使用を目指す。

3 地球温暖化対策における事業者の推進体制



4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量（事業所合算）の推移

CO<sub>2</sub>換算（t-CO<sub>2</sub>）

	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	6,806				
その他ガス					
温室効果ガスの計	6,806				

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

令和 3 年度

事業者番号	2201	事業所番号	220100
-------	------	-------	--------

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A … 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
A	

(2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	埼玉医療生活協同組合 皆野病院	前年度における事業所数	5
代表事業所所在地	市区町村	秩父郡皆野町	
	字・地番	皆野2031-1	
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)			
産業分類名(中分類)	83 医療業		
分類番号(中分類)	83		
事業活動の概要	医療業		

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第3計画期間の削減目標

計画期間	2	年度	～	6	年度		
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	基準となる排出量	1,292	t-CO <sub>2</sub>	基準となる原単位	0.1138	t-CO <sub>2</sub> /㎡
	温室効果ガス排出を前年度より0.2%削減						
削減目標	その他ガス						

(2) 第4計画期間の削減目標

計画期間	7	年度	～	11	年度	
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	基準となる排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準となる原単位	
削減目標	その他ガス					

事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	埼玉医療生活協同組合 皆野病院	秩父郡皆野町皆野2031-1
2	介護老人保健施設あいの郷	羽生市桑崎196-1
3	騎西ふれあいクリニック	加須市騎西1352-3
4	加須ふれあいクリニック	加須市下三俣1790-1
5	行田ふれあいクリニック	行田市持田3-15-23
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

## 3 事業所の温室効果ガス排出量

## (1) 原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	計 画 期 間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
	586				

## (2) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>)

	基準	計 画 期 間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	1,292	1,292				
前年度比 (%)		—				
基準となる排出量に対する削減率 (%)		0.0				
その他ガス	非エネルギー起源CO <sub>2</sub>					
	メタン					
	一酸化二窒素					
	ハイドロフルオロカーボン					
	パーフルオロカーボン					
	六ふっ化いおう					
	三ふっ化窒素					
温室効果ガスの合計		1,292				

(3) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況（エネルギー起源CO<sub>2</sub>）CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>/指標)

	基準	計 画 期 間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量原単位	0.1138	0.1138				
前年度比 (%)		—				
基準となる原単位に対する削減率 (%)		0.0				
活動規模の指標	単位	11,354.00				
延べ床面積	m <sup>2</sup>					

(4) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和2年度 (2020年度)	高効率設備に更新したことによる省エネルギー効果で排出量が減少した。
令和3年度 (2021年度)	
令和4年度 (2022年度)	
令和5年度 (2023年度)	
令和6年度 (2024年度)	

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

No	対 策 の 区 分			対 策 概 要	実施 予定 年度	実施 した 年度	推計 削減量(t) (1年度 当たり)
	区分 番号	区 分 名 称					
		大 区 分	中 区 分				
1	150200	受変電設備、 照明設備、 電気設備	15_照明設備の運用 管理	照明設備をLEDに変更【継続実施】	R2	R2	
2	130100	空気調和設 備・換気設備	13_空気調和の運 転管理	エアコンの買換えを行う際には省エネ対応の商 品を購入する。【継続実施】	R2	R2	
3	110200	一般管理事 項	11_主要設備等の保 全管理	老朽した設備の修理、点検回数を増やす。 【継続実施】	R2	R2	
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

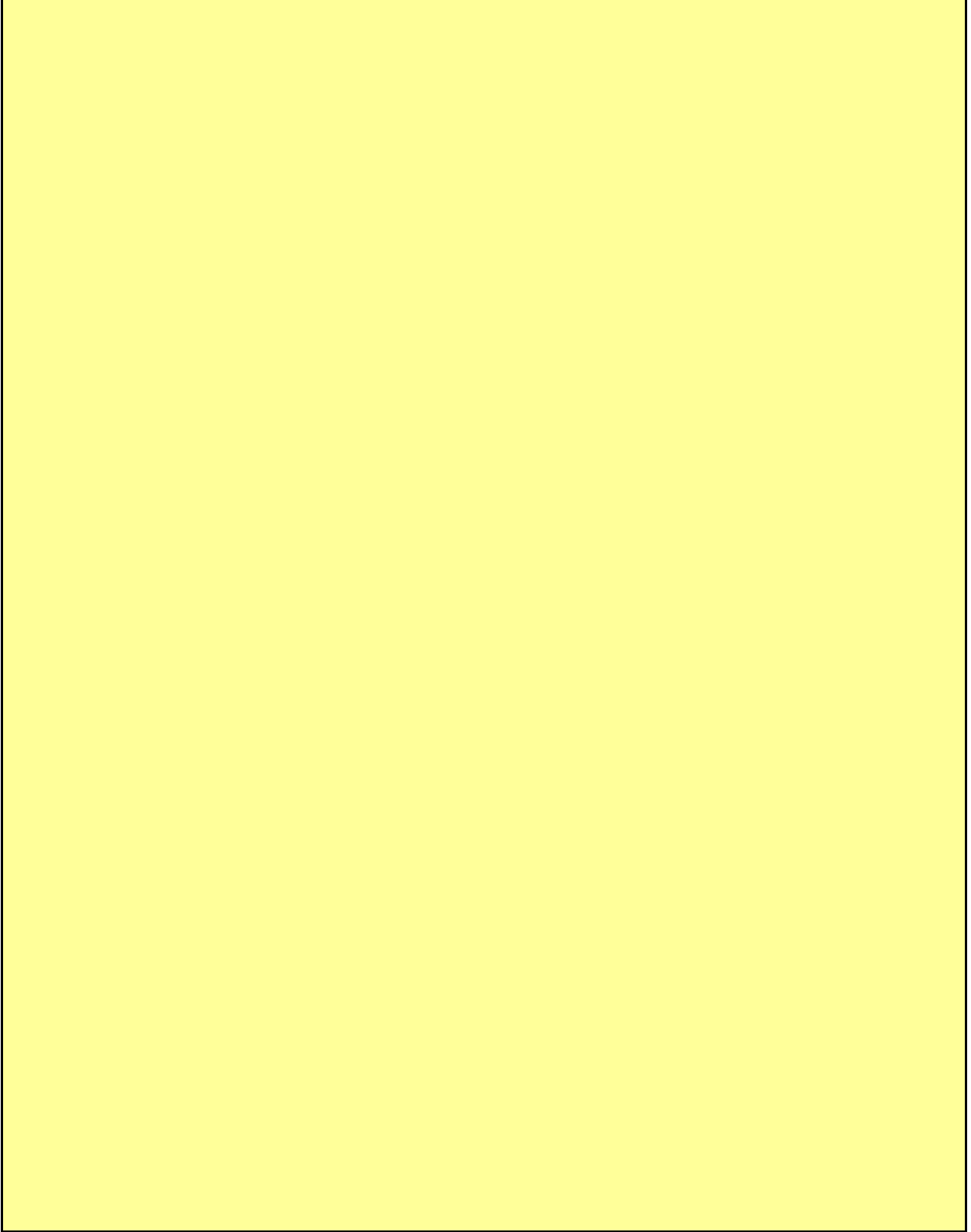


## 5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

(※希望者のみ記載)

自由記述欄



令和 3 年度

事業者番号

2201

事業所番号

220101

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	B 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL以上の事業所 (種別Cの事業所を除く)
B	

(2) 事業所及び事業内容

事業所名	埼玉医療生活協同組合 羽生総合病院	
事業所所在地	市区町村	羽生市
	字・地番	下岩瀬446
産業分類名 (中分類)	83 医療業	
分類番号 (中分類)	83	
事業活動の概要	事業内容	病床数311床

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第3計画期間の削減目標

計画期間	2	年度	~	6	年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	平成31年度排出量を基準として削減計画期間の平均削減率を3%を目標とする。			
	その他ガス				
エネルギー起源CO <sub>2</sub> の削減目標の概要	排出可能上限量 (計画期間合計)		t-CO <sub>2</sub>	/	
	削減目標量 (計画期間合計)		t-CO <sub>2</sub>		
			事業所区分		

(2) 第4計画期間の削減目標

計画期間	7	年度	~	11	年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)				
	その他ガス				

## 3-1 事業所の温室効果ガス排出量

## (1) 原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	計画期間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
	2,426				

## (2) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算（t-CO<sub>2</sub>）

	計画期間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	5,514				
前年度比（%）	—				
その他ガス	非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>				
	メタン				
	一酸化二窒素				
	ハイドロフルオロカーボン				
	パーフルオロカーボン				
	六フッ化イオウ				
	三フッ化窒素				
温室効果ガスの合計	5,514				

(3) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況（エネルギー起源CO<sub>2</sub>）CO<sub>2</sub>換算（t-CO<sub>2</sub>/指標）

	計画期間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量原単位	0.1778				
前年度比（%）	—				
活動規模の指標	単位				
延床面積	m <sup>2</sup>	31,021.00			

(4) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和2年度 (2020年度)	建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	有
夏場の気温が高く、多くエアコンを使用した。また、2021年1月から新型コロナウイルス感染症病棟（仮設）80床を増床稼働させたため増加した。						
令和3年度 (2021年度)	建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無
令和4年度 (2022年度)	建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無
令和5年度 (2023年度)	建物の床面積の増減	有	建物の用途変更	無	設備の増減	有
令和6年度 (2024年度)	建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無

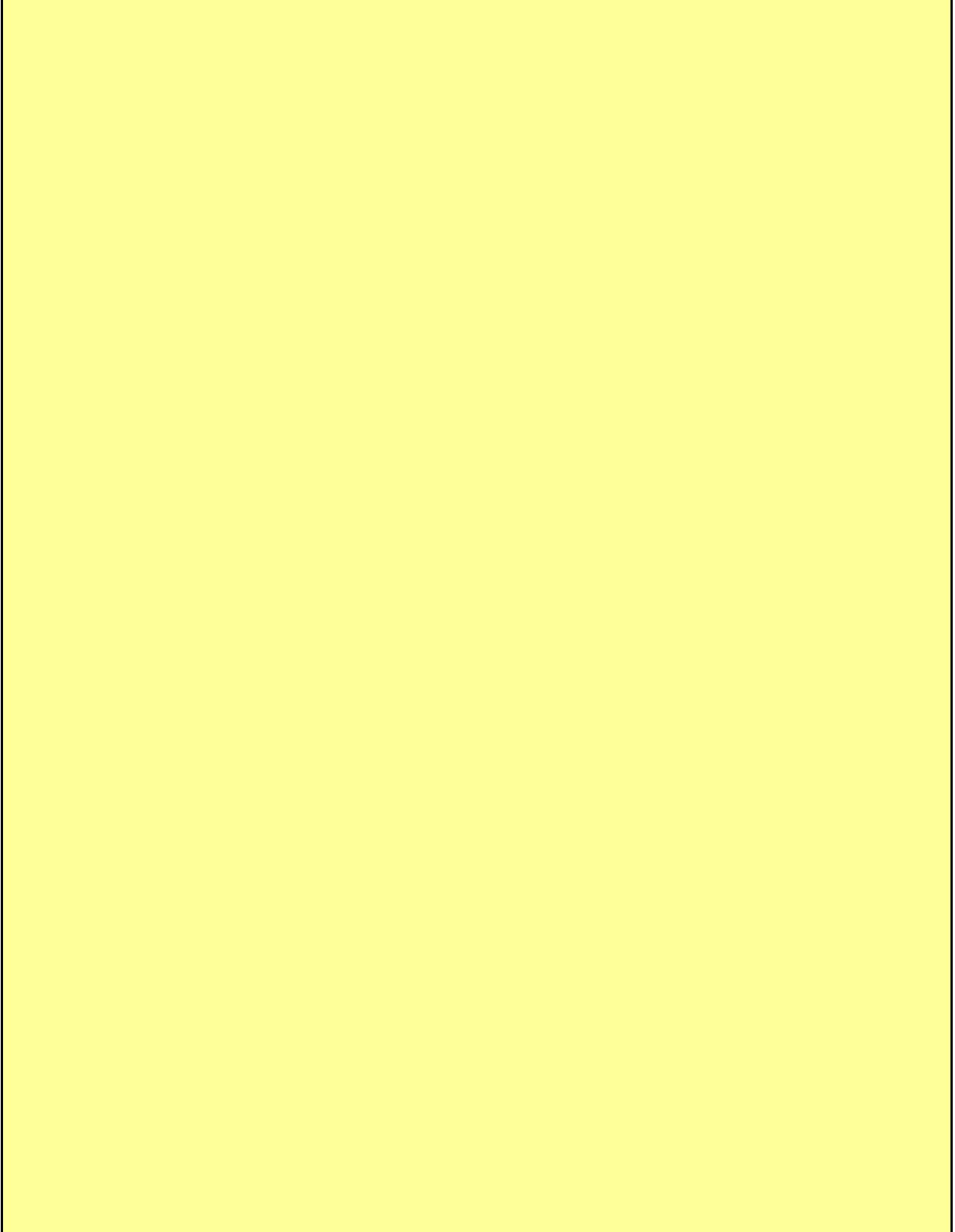
4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

No	対 策 の 区 分			対 策 概 要	実施 予定 年度	実施 した 年度	推計 削減量(t) (1年度 当たり)
	区 番	分 号	区 分 名 称				
			大 区 分 中 区 分				
1	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	デマンドでのエネルギー管理【毎年度継続実施】	R2	R2	
2	130100	空気調和設備・換気設備	13_空気調和の運転管理	エアコンの温度管理 夏季28℃【毎年度継続実施】	R2	R2	
3	130200	空気調和設備・換気設備	13_空気調和設備の効率管理	エアコンの間欠運転を行い、稼働時間を削減する。	R3	R3	
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

## 5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

（※希望者のみ記載）

自由記述欄



令和 3 年度

地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 地球温暖化対策事業者の概要

(1) 事業者の類別

類別	(類別の説明)
I 類	I 類 A事業所のみを有する特定事業者
	II 類 B事業所を有する特定事業者(III類の事業者を除く)
	III 類 C事業所を有する特定事業者
	IV 類 任意事業者

(2) 地球温暖化対策事業者

事業者名	末吉工業 株式会社			
所在地	埼玉県北足立郡伊奈町小室10157			
事業者番号	2202			
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)	1,890	kL/年		
大規模小売店舗面積 (単独で1,500kL未満で延床 面積10,000㎡以上の事業所)		㎡		
産業分類名 (中分類)	31 輸送用機械器具製造業			
分類番号 (中分類)	31			
事業活動の 概要	事業内容	自動車車体、付随車製造業		
	区分	企業		
	前年度	資本金	80	百万円
		従業員数	265	人
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)				

（3）県内に設置している事業所

（自動転記）

事業所種別	事業所番号	事業所名	前年度の原油換算エネルギー使用量(kL)
A、Bテナント等事業所			
A	220200	末吉工業 株式会社	1,890
B、C事業所			
合 計			1,890

（4）公表方法

	インターネット利用による公表	ア ド レ ス	
○	事業所での備え置き (複数可。書ききれない場合は別様としてください)	閲覧場所 1	本社
		所在地 1	埼玉県北足立郡伊奈町小室10157
		閲覧可能時間 1	平日9:00~17:00
		閲覧場所 2	
		所在地 2	
		閲覧可能時間 2	
	その他		

（5）公表の担当部署

	名称 (複数可)	連絡先	
		電話番号	E-mailアドレス※
1	技術部設備管理G	048-721-3187	
2			
3			

※ 事業者のアドレスとする(個人が特定できるアドレスは記入しないこと)



2 地球温暖化対策推進における事業者の基本方針

1. 基本方針 環境目標を設定して管理することで環境マネジメントシステムの継続的な改善に努める。
2. 環境に関する法的要求等を順守するための自主的な環境への取り組みを進め環境保全に努める。
3. 事業活動に伴うCO2排出量の削減を環境管理重点テーマとして取り上げる。

3 地球温暖化対策における事業者の推進体制

環境管理責任者→ エネルギー管理統括者→ 地球温暖化対策推進者

4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量（事業所合算）の推移

CO<sub>2</sub>換算（t-CO<sub>2</sub>）

	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	3,937				
その他ガス					
温室効果ガスの計	3,937				

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

令和 3 年度

事業者番号

2202

事業所番号

220200

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A … 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
-------	--------------------------------------

(2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	末吉工業 株式会社	前年度における事業所数	2
代表事業所所在地	市区町村	北足立郡伊奈町	
	字・地番	小室10157	
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)			
産業分類名(中分類)	31 輸送用機械器具製造業		
分類番号(中分類)	31		
事業活動の概要	自動車車体、付随車製造業		

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第3計画期間の削減目標

計画期間		2	年度	～	6	年度	
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	基準となる排出量	4,508	t-CO <sub>2</sub>	基準となる原単位	0.5270	t-CO <sub>2</sub> /t/年
	2019年度エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量4508t-CO <sub>2</sub> に対し削減計画の削減率を毎年2%改善する						
	その他ガス						

(2) 第4計画期間の削減目標

計画期間		7	年度	～	11	年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	基準となる排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準となる原単位	
	その他ガス					

事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	末吉工業 株式会社	北足立郡伊奈町小室10157
2	末吉工業 株式会社 上尾工場	埼玉県上尾市大字平方領領家一本木636
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	計画期間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
	1,890				

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>)

	基準	計画期間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	4,508	3,937				
前年度比 (%)		—				
基準となる排出量に対する削減率 (%)		12.7				
その他ガス	非エネルギー起源CO <sub>2</sub>					
	メタン					
	一酸化二窒素					
	ハイドロフルオロカーボン					
	パーフルオロカーボン					
	六ふっ化いおう					
	三ふっ化窒素					
温室効果ガスの合計		3,937				

(3) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況（エネルギー起源CO<sub>2</sub>）

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>/指標)

	基準	計画期間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量原単位	0.5270	0.6454				
前年度比 (%)		—				
基準となる原単位に対する削減率 (%)		-22.5				
活動規模の指標	単位					
生産量	t/年	6,100.00				

(4) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和2年度 (2020年度)	<ul style="list-style-type: none"><li>・売上減に伴う生産数量の減</li><li>・製品の塗装不良発生（返品等）による工場稼働率の低下</li></ul>
令和3年度 (2021年度)	
令和4年度 (2022年度)	
令和5年度 (2023年度)	
令和6年度 (2024年度)	

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

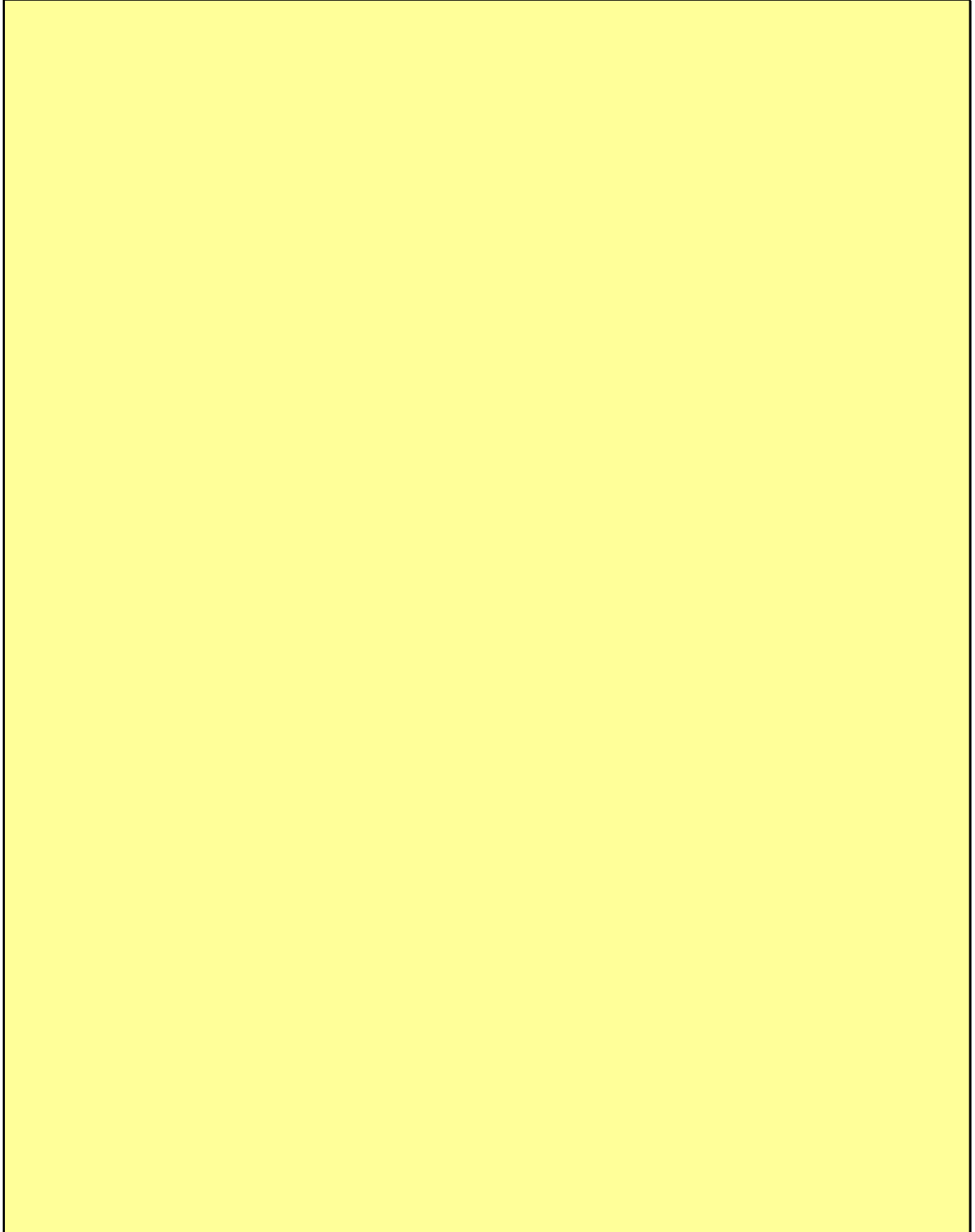
No	対 策 の 区 分			対 策 概 要	実施 予定 年度	実施 した 年度	推計 削減量(t) (1年度 当たり)
	区分 番号	区 分 名 称					
		大 区 分	中 区 分				
1	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	デマンド計による電力量の監視 第三計画期間も継続	R1以前	R1以前	1.0
2	130100	空気調和設備・換気設備	13_空気調和の運転管理	室内温度を夏季28℃ 冬季20℃に設定 第三計画期間も継続	R1以前	R1以前	2.0
3	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	水銀灯ランプ LED化	R1以前	R2	10.0
4	150300	受変電設備、照明設備、電気設備	15_事務用機器等の管理	退社時におけるOA機器等の主電源OFFの徹底 第三計画期間も継続	R1以前	R1以前	1.0
5	370700	電動力応用設備、電気加熱設備等	37_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	レーザー加工機 発振器エコモード搭載の設備を導入	R1以前	R2	10.0
6	360700	ポンプ、ファン、ブロワー、コンプレッサー等	36_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	コンプレッサー インバーター搭載の設備を導入	R1以前	R1以前	5.0
7	329900	ボイラー、工業炉、蒸気系統、	32_ボイラー・工業炉・蒸気系統・熱交換器等に係るその他の削減対策	高効率ボイラーの導入	R1以前	R1以前	10.0
8	329900	ボイラー、工業炉、蒸気系統、	32_ボイラー・工業炉・蒸気系統・熱交換器等に係るその他の削減対策	塗装設備の更新(乾燥炉の低温度化)	R1以前	R2	20.0
9	360700	ポンプ、ファン、ブロワー、コンプレッサー等	36_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	塗装設備の更新(ポンプモーター トップランナーモーター採用)	R1以前	R2	1.0
10							
11							
12							
13							
14							
15							

## 5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

（※希望者のみ記載）

自由記述欄



令和 3 年度

地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 地球温暖化対策事業者の概要

(1) 事業者の類別

類別	(類別の説明)
IV類	I類 A事業所のみを有する特定事業者 II類 B事業所を有する特定事業者(III類の事業者を除く) III類 C事業所を有する特定事業者 IV類 任意事業者

(2) 地球温暖化対策事業者

事業者名	J R 東日本スポーツ株式会社			
所在地	東京都豊島区南大塚三丁目33番地1号 JR大塚南口ビル7階			
事業者番号	2203			
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)	1,381	kL/年		
大規模小売店舗面積 (単独で1,500kL未満で延床 面積10,000㎡以上の事業所)		㎡		
産業分類名 (中分類)	80 娯楽業			
分類番号 (中分類)	80			
事業活動の 概要	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●フィットネスクラブ<sup>®</sup>、スイミングクラブ<sup>®</sup>等スポーツ施設の建設・運営</li> <li>●フットサルクラブ<sup>®</sup>、リラクゼーションスポットの運営</li> <li>●スポーツ事業の受託</li> <li>●介護予防サービス事業</li> </ul>		
	区分	企業		
	前年度	資本金	400	百万円
		従業員数	1,311	人
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)				



（3）県内に設置している事業所

（自動転記）

事業所種別	事業所番号	事業所名	前年度の原油換算エネルギー使用量(kL)
A、Bテナント等事業所			
A	220300	ジェクサー・フィットネス&スパ大宮	1,381
B、C事業所			
合 計			1,381

（4）公表方法

	インターネット利用による公表	ア ド レ ス	
○	事業所での備え置き (複数可。書ききれない場合は別様としてください)	閲覧場所 1	本社
		所在地 1	東京都豊島区南大塚三丁目33番地1号
		閲覧可能時間 1	11:00~15:00(月~金・祝祭日を除く)
		閲覧場所 2	
		所在地 2	
	その他		

（5）公表の担当部署

	名称 (複数可)	連絡先	
		電話番号	E-mailアドレス※
1	総合企画開発部門 環境マネジメント室	03-3980-8671	
2			
3			

※ 事業者のアドレスとする(個人が特定できるアドレスは記入しないこと)

（6）（IV類（任意事業者）のみ記入）県による公表の可否

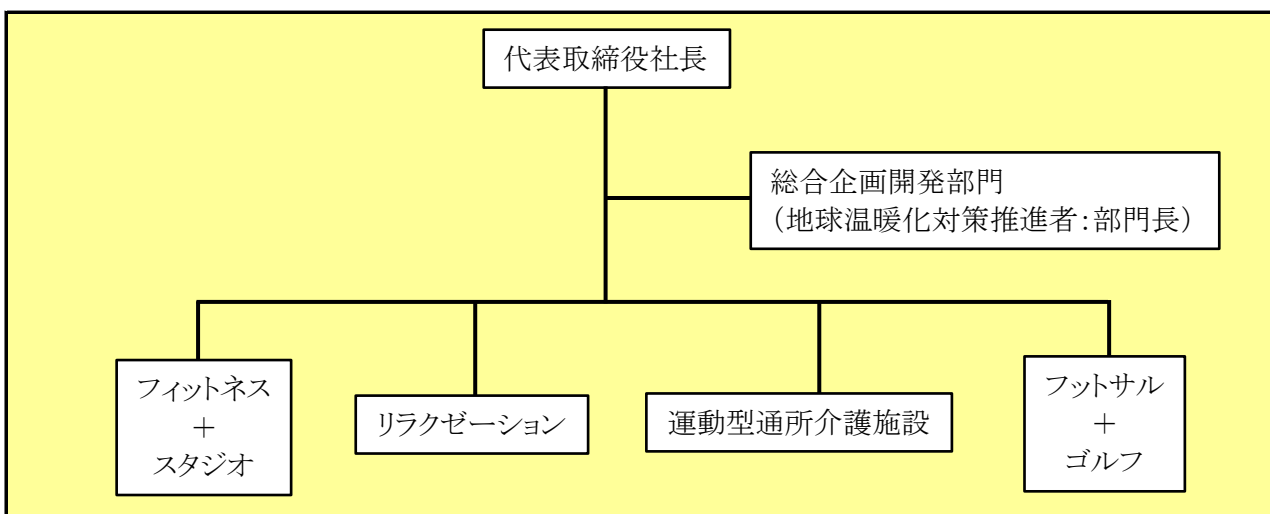
県による報告書の公表を希望	する
---------------	----

2 地球温暖化対策推進における事業者の基本方針

◆取組方針

- ・地域の健康づくりと環境の保護に貢献します。
- ・環境関連法令その他の要求事項を遵守します。
- ・東日本旅客鉄道株式会社及びJR東日本グループ会社と連携して、省エネルギー化、CO2削減に努めます。

3 地球温暖化対策における事業者の推進体制



4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量（事業所合算）の推移

CO<sub>2</sub>換算（t-CO<sub>2</sub>）

	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	2,694				
その他ガス					
温室効果ガスの計	2,694				

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

令和 3 年度

事業者番号	2203	事業所番号	220300
-------	------	-------	--------

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A … 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
A	

(2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	ジェクサー・フィットネス&スパ大宮	前年度における事業所数	13
代表事業所所在地	市区町村	埼玉県さいたま市大宮区	
	字・地番	錦町91-4	
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)			
産業分類名(中分類)	80 娯楽業		
分類番号(中分類)	80		
事業活動の概要	フィットネスクラブ <sup>®</sup> , スイミングクラブ <sup>®</sup> 等スポーツ施設の運営		

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第3計画期間の削減目標

計画期間		2	年度	～	6	年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	基準となる排出量	3,017	t-CO <sub>2</sub>	基準となる原単位	0.1916 t-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>
	2018年度のA事業所全体の実績(0.1916 t-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup> )を基準として、原単位を毎年1%ずつ改善していきます。					
	その他ガス					

(2) 第4計画期間の削減目標

計画期間		7	年度	～	11	年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	基準となる排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準となる原単位	
	その他ガス					

事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	ジェクサー・フィットネス&スパ大宮	埼玉県さいたま市大宮区錦町91-4
2	ジェクサー・フィットネス&スパ戸田公園	埼玉県戸田市本町4-10-3
3	ジェクサー・フィットネス&スパ浦和	埼玉県さいたま市浦和区高砂1-16-12 JR浦和駅西口ビル 5階～7階
4	ジェクサー・ライトジム 大宮店	埼玉県さいたま市大宮区錦町630番地
5	ジェクサー・フィットネススタジオ リリア川口店	埼玉県川口市川口3-1-1 川口総合文化センターリリア8・9F
6	ジェクサー・フィットネススタジオ ビーンズ西川口店	埼玉県川口市並木2-20-1 Beans西川口5F
7	ジェクサー・フットサルクラブ ルミネ大宮店	埼玉県さいたま市大宮区錦町630番地
8	ジェクサー・プラチナジム 南浦和店	埼玉県さいたま市南区南浦和2-34-9
9	ジェクサー・プラチナジム 武蔵浦和店	埼玉県さいたま市南区内谷6-5-2
10	ジェクサー・プラチナジム コトニア武蔵浦和店	埼玉県さいたま市南区鹿手袋3-15-21
11	リラクゼーションスポット・リラクゼ ルミネ大宮店	埼玉県さいたま市大宮区錦町630
12	リラクゼーションスポット・リラクゼ 武蔵浦和店	埼玉県さいたま市南区别所7-12-1 ビーンズキッチン内
13	リラクゼーションスポット・リラクゼ アトレ浦和店	埼玉県さいたま市浦和区高砂1-16-12 アトレ浦和WestArea 4階
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	計画期間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
	1,381				

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>)

	基準	計画期間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	3,017	2,694				
前年度比 (%)		—				
基準となる排出量に対する削減率 (%)		10.7				
その他ガス	非エネルギー起源CO <sub>2</sub>					
	メタン					
	一酸化二窒素					
	ハイドロフルオロカーボン					
	パーフルオロカーボン					
	六ふっ化いおう					
	三ふっ化窒素					
温室効果ガスの合計		2,694				

(3) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況（エネルギー起源CO<sub>2</sub>）

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>/指標)

	基準	計画期間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量原単位	0.1916	0.1711				
前年度比 (%)		—				
基準となる原単位に対する削減率 (%)		10.7				
活動規模の指標	単位	15,748.70				
延床面積	m <sup>2</sup>					

(4) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和2年度 (2020年度)	前年比において、co2排出量は2019年度2,921tに対し、2020年度は2,694tとなり▲7.8%を達成した。 ・主な影響はコロナ禍における利用客数の減少によるものである。(2020年3～5月の施設) ・設備投資は昨年度に計画していた空調EHP設備のメンテナンス(1店舗)、LED照明への変更(1店舗)の他、空調設備へのインバータ制御(1店舗)を実施した。
令和3年度 (2021年度)	
令和4年度 (2022年度)	
令和5年度 (2023年度)	
令和6年度 (2024年度)	

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

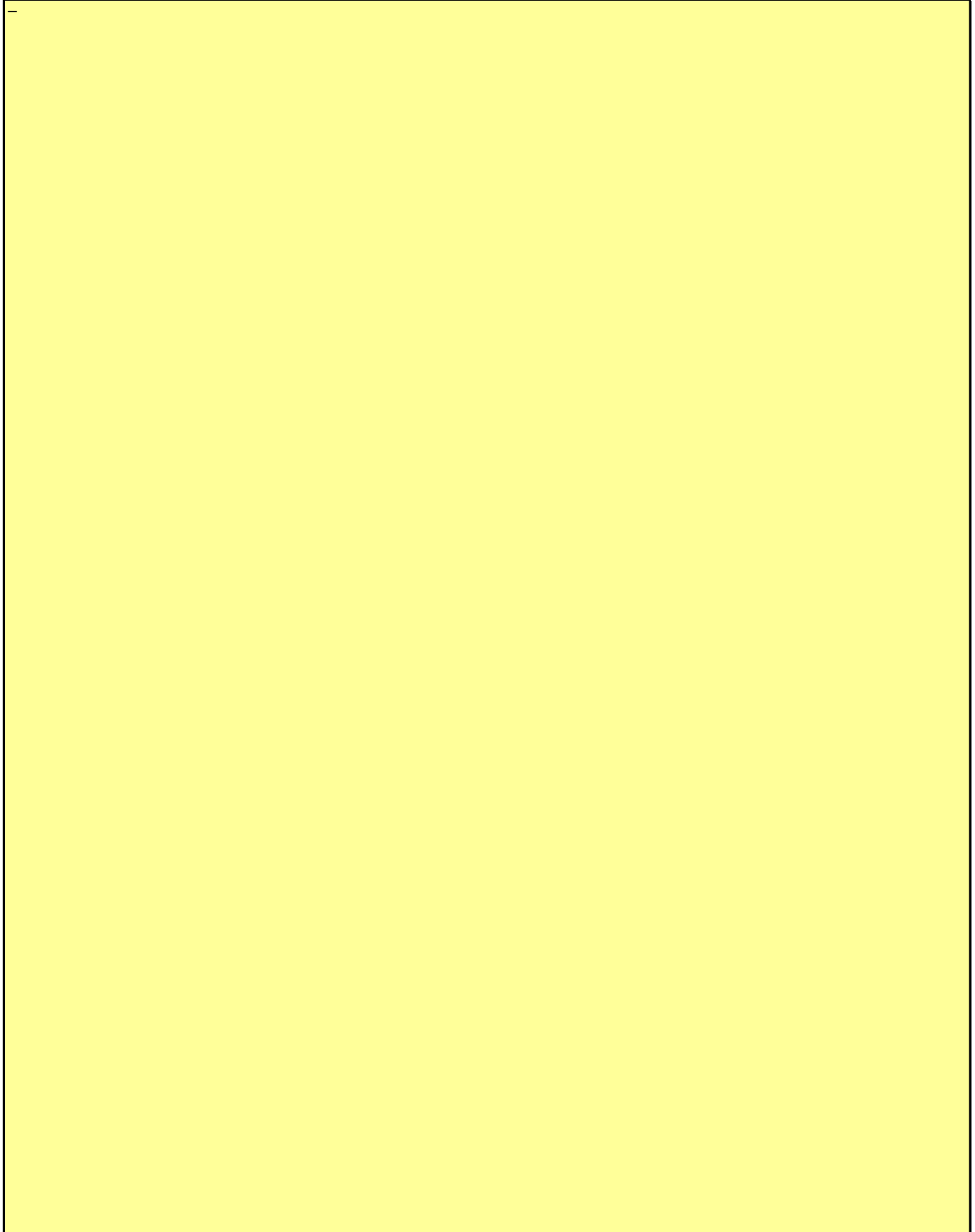
No	対 策 の 区 分			対 策 概 要	実施 予定 年度	実施 した 年度	推計 削減量(t) (1年度 当たり)
	区分 番号	区 分 名 称					
		大 区 分	中 区 分				
1	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	環境会議(経営幹部)を開催(年4回)	R1以前	R1以前	
2	110300	一般管理事項	11_計測及び記録の管理	毎月のエネルギー使用量に関する推移管理	R1以前	R1以前	
3	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	店舗ごとにエネルギー消費原単位を算出し比較と要因分析を実施	R1以前	R1以前	
4	130200	空気調和設備・換気設備	13_空気調和設備の効率管理	空調EHP設備の更新(1店舗)	R2	R2	24.0
5	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	LED照明への交換(1店舗)	R2	R2	2.0
6	130200	空気調和設備・換気設備	13_空気調和設備の効率管理	空調設備へのインバーター制御(1店舗)	R2	R2	10.4
7	130200	空気調和設備・換気設備	13_空気調和設備の効率管理	空調設備へのインバーター制御(1店舗)	R3		11.7
8	120100	熱源設備・熱搬送設備	12_燃焼設備の管理	熱源ボイラーの更新(1店舗)	R3		16.0
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

## 5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

（※希望者のみ記載）

自由記述欄





令和 3 年度

地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 地球温暖化対策事業者の概要

(1) 事業者の類別

類別	(類別の説明)
I 類	I 類 A事業所のみを有する特定事業者
	II 類 B事業所を有する特定事業者(III類の事業者を除く)
	III類 C事業所を有する特定事業者
	IV類 任意事業者

(2) 地球温暖化対策事業者

事業者名	株式会社 東横イン			
所在地	東京都大田区新蒲田1丁目7番4号			
事業者番号	2204			
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)	1,597	kL/年		
大規模小売店舗面積 (単独で1,500kL未満で延床 面積10,000㎡以上の事業所)		㎡		
産業分類名 (中分類)	75 宿泊業			
分類番号 (中分類)	75			
事業活動の 概要	事業内容	ビジネスホテルの運営		
	区分	企業		
	前年度	資本金	50	百万円
		従業員数	11,988	人
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)				

（3）県内に設置している事業所

（自動転記）

事業所種別	事業所番号	事業所名	前年度の原油換算エネルギー使用量(kL)
A、Bテナント等事業所			
A	220400	東横INN 埼玉三郷駅前	1,597
B、C事業所			
合 計			1,597

（4）公表方法

	インターネット利用による公表	ア ド レ ス	
○	事業所での備え置き （複数可。書ききれない場合は別様としてください）	閲覧場所 1	株式会社 東横イン環境エネルギー研究所
		所在地 1	東京都大田区新蒲田1丁目7番地4号
		閲覧可能時間 1	平日10：00～17：00（祝日は除く）
		閲覧場所 2	
		所在地 2	
	その他		

（5）公表の担当部署

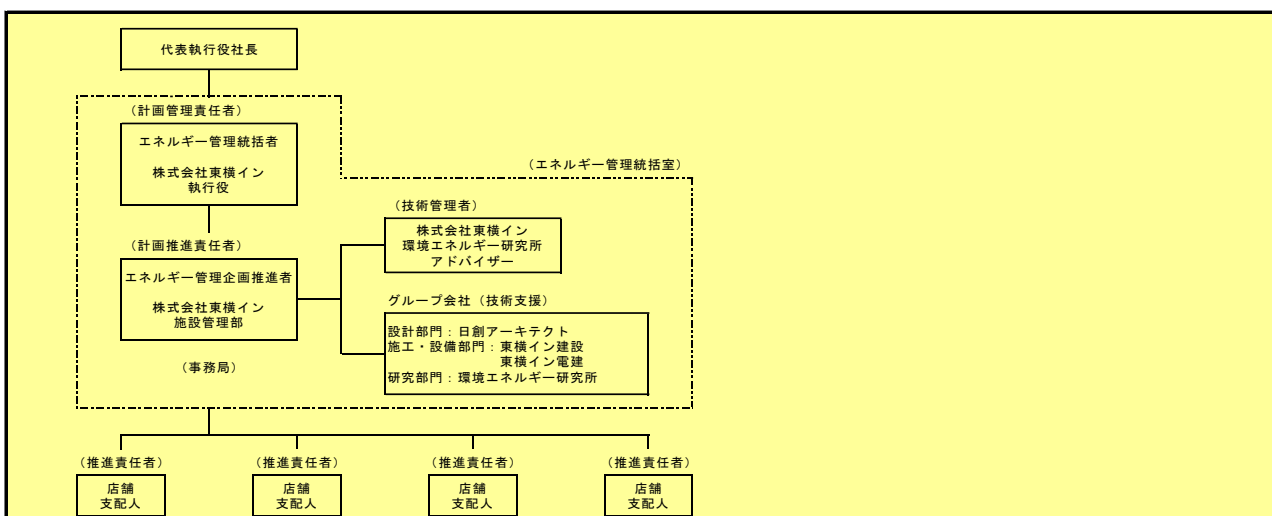
名称 (複数可)		連絡先		
		電話番号	E-mailアドレス※	
1	株式会社 東横イン環境エネルギー研究所	03-3736-1261	03-3736-1263	eneken@toyoko-inn.com
2	株式会社 東横イン 施設管理部	03-3731-2772	03-5703-1054	eneken@toyoko-inn.com
3				

※ 事業者のアドレスとする（個人が特定できるアドレスは記入しないこと）

2 地球温暖化対策推進における事業者の基本方針

[基本方針]  
 ○東横インは地球温暖化防止対策を積極的に行い、企業の社会的責任を果たす。  
 ○ビジネスホテルのエネルギー消費量は宿泊されるお客様の人数や、お客様のご使用方法に左右されることが多い為、総排出量/稼働1000室数を原単位として削減目標を計画します。  
 運用のソフト面とハード面を駆使し、お客様のご理解のもとエネルギー消費の削減、そしてCO2排出の抑制を図る。  
 ○エネルギー消費量を、2019年度を基準として原単位で年1%削減する目標を設定し、全体的な取り込みを行う。  
 ○設備機器の更新時に高効率機器を積極的に採用し、省エネを図りCO2排出量の削減を図る。  
 ○設備投資としては、段階的にロビー、廊下及び客室内照明をLED化照明に変更して行く。

3 地球温暖化対策における事業者の推進体制



4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量（事業所合算）の推移

CO<sub>2</sub>換算（t-CO<sub>2</sub>）

	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	3,285				
その他ガス					
温室効果ガスの計	3,285				

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

令和 3 年度

事業者番号	2204	事業所番号	220400
-------	------	-------	--------

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A … 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
-------	--------------------------------------

(2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	東横INN 埼玉三郷駅前	前年度における事業所数	13
代表事業所所在地	市区町村	三郷市	
	字・地番	早稲田1-3-5	
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)			
産業分類名(中分類)	75 宿泊業		
分類番号(中分類)	75		
事業活動の概要	<b>【事業内容】</b> ビジネスホテル <b>【店舗数】</b> 埼玉県内13店舗		

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第3計画期間の削減目標

計 画 期 間	2	年 度	~	6	年 度		
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	基準となる排出量	3,662	t-CO <sub>2</sub>	基準となる原単位	6.1689	t-CO <sub>2</sub> /稼働1000室
	2019年度の原単位6.1689 (t-CO <sub>2</sub> /稼働室数1000室)を基準とする。異常気象による猛暑、新型コロナウイルスによる影響もあり、年1%削減することは難しいが、達成出来るよう努める。						
	その他ガス						

(2) 第4計画期間の削減目標

計 画 期 間	7	年 度	~	11	年 度	
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	基準となる排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準となる原単位	
	その他ガス					

事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	東横INN 埼玉三郷駅前	三郷市早稲田1-3-5
2	東横INN 和光市駅前	和光市丸山台1-10-7
3	東横INN 草加駅西口	草加市氷川町2124-15
4	東横INN さいたま新都心	さいたま市大宮区吉敷町4-262-1
5	東横INN さいたま西川口駅西口	蕨市南町3-22-8
6	東横INN 埼玉戸田公園駅西口	戸田市本町5-2-5
7	東横INN つくばエクスプレス八潮駅北口	八潮市大瀬1-3-7
8	東横INN さいたま岩槻駅前	さいたま市岩槻区本町1-2-3
9	東横INN 浦和美園駅東口	さいたま市緑区美園4-7-1
10	東横INN JR川口駅西口	川口市川口2-7-22
11	東横INN 熊谷駅北口	熊谷市筑波3-84-2
12	東横INN つくばエクスプレス三郷中央駅	三郷市中央1-14-2
13	東横INN 志木駅東口	志木市本町5-21-18
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	計画期間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
	1,597				

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>)

	基準	計画期間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	3,662	3,285				
前年度比 (%)		—				
基準となる排出量に対する削減率 (%)		10.3				
その他ガス	非エネルギー起源CO <sub>2</sub>					
	メタン					
	一酸化二窒素					
	ハイドロフルオロカーボン					
	パーフルオロカーボン					
	六ふっ化いおう					
	三ふっ化窒素					
温室効果ガスの合計		3,285				

(3) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況（エネルギー起源CO<sub>2</sub>）

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>/指標)

	基準	計画期間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量原単位	6.1689	6.0934				
前年度比 (%)		—				
基準となる原単位に対する削減率 (%)		1.2				
活動規模の指標	単位					
稼働室数	稼働1000室	539.11				

(4) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和2年度 (2020年度)	今年度は新型コロナウイルスの影響により稼働室数がかなり落ちました。総排出量は約10%の削減となりましたが、総稼働室数は9%減少となっています。原単位での比較としている為、稼働室数が低迷すると必然的に原単位の数値は上がってきます。今年度は基準年度より1.2%削減となりましたが、新型コロナウイルスの影響によるものと考えられます。
令和3年度 (2021年度)	
令和4年度 (2022年度)	
令和5年度 (2023年度)	
令和6年度 (2024年度)	

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

No	対 策 の 区 分			対 策 概 要	実施 予定 年度	実施 した 年度	推計 削減量(t) (1年度 当たり)
	区分 番号	区 分 名 称					
		大 区 分	中 区 分				
1	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	削減目標の達成に向けた実行計画を建て進める(第三計画期間継続)	R1以前	R1以前	
2	110200	一般管理事項	11_主要設備等の保全管理	設備等における性能維持や効率改善を目的とした保全計画、設備維持管理を適正に行う(第三計画期間継続)	R1以前	R1以前	
3	140200	給湯設備、給排水設備、冷凍冷蔵設備、厨房設備	14_給排水設備の管理	トイレの洗浄水として、井戸水を使用する。シャワーに節水シャワーヘッドを使用し、節水対策を行う。(第三計画期間継続)	R1以前	R1以前	
4	150100	受変電設備、照明設備、電気設備	15_受変電設備の管理	変電設備にトップランナー変圧器を使用及び進相コンデンサーを設置し力率改善を行い節電を図る。(第三計画期間継続)	R1以前	R1以前	
5	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	蛍光灯、水銀灯を無くし、LEDに順次取替える、リネン中はタイマーにより2/3程度消灯トイレについては、人感センサーによる点滅(第三計画期間継続)	R1以前	R1以前	
6	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	客室については、消し忘れ防止の為、キーによる制御方式にしている。(第三計画期間継続)	R1以前	R1以前	
7	160200	昇降機、建物	16_建物の省エネルギー	客室内、外壁窓ガラスを二層とし断熱効果を図る、また夏季の直射日光を避けるため、この期間はカーテンを全室閉めるようにする。(第三計画期間継続)	R1以前	R1以前	
8	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	エアコン及び換気扇等のフィルター清掃を定期的に行う。能力低下エアコンを高効率エアコンに順次取替える。(第三計画期間継続)	R1以前	R1以前	
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

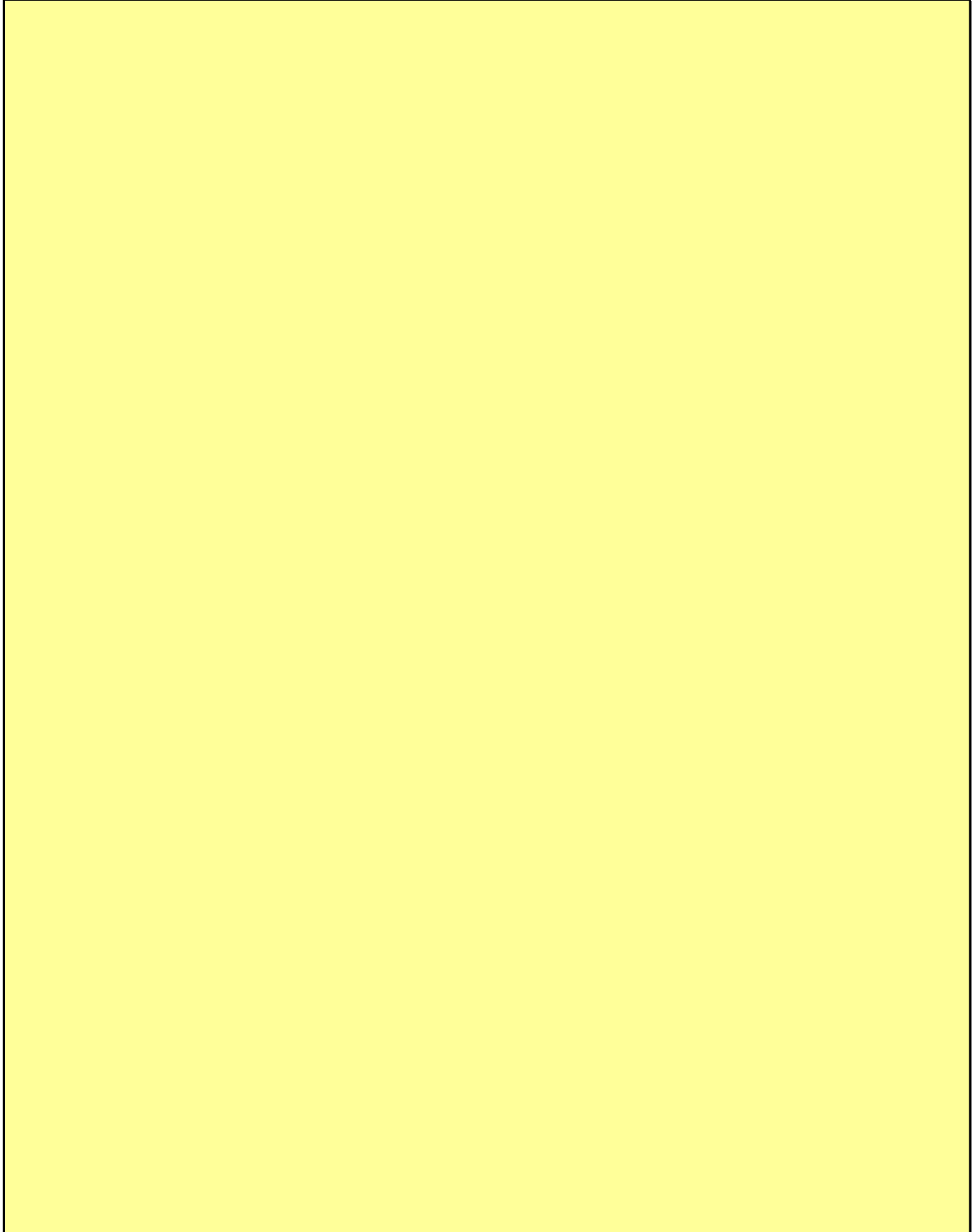


## 5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

（※希望者のみ記載）

自由記述欄



令和 3 年度

地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 地球温暖化対策事業者の概要

(1) 事業者の類別

類別	(類別の説明)
I 類	I 類 A事業所のみを有する特定事業者
	II 類 B事業所を有する特定事業者(III類の事業者を除く)
	III 類 C事業所を有する特定事業者
	IV 類 任意事業者

(2) 地球温暖化対策事業者

事業者名	GLP投資法人		
所在地	東京都港区東新橋一丁目5番2号汐留シティセンター		
事業者番号	2205		
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)	5,258	kL/年	
大規模小売店舗面積 (単独で1,500kL未満で延床 面積10,000㎡以上の事業所)		㎡	
産業分類名 (中分類)	64 貸金業、クレジットカード業等非預金信用機関		
分類番号 (中分類)	64		
事業活動の概要	事業内容	①資産運用委託契約 ②財務代理契約 ③投資法人債管理委託契約/投資法人債委託契約 ④資産保管業務委託契約/一般事務委託契約/投資口事務代行委託契約 ⑤物件情報提供契約 ⑥スポンサー・サポートに関する契約	
	区分	その他	
	前年度	資本金	110
	従業員数	3	人
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)			

(3) 県内に設置している事業所

(自動転記)

事業所種別	事業所番号	事業所名	前年度の原油換算エネルギー使用量(kL)
A、Bテナント等事業所			
A	220500	GLP杉戸II	5,258
B、C事業所			
合計			5,258

(4) 公表方法

	インターネット利用による公表	アドレス	
○	事業所での備え置き (複数可。書ききれない場合は別様としてください)	閲覧場所 1	日本GLP株式会社 応接室
		所在地 1	東京都港区東新橋1-5-2汐留シティセンター34階
		閲覧可能時間 1	月～金 9:00～18:00 土日祝除く
		閲覧場所 2	
		所在地 2	
	その他		

(5) 公表の担当部署

	名称 (複数可)	連絡先	
		電話番号	E-mailアドレス※
1	日本GLP(株)プロパティーマネジメント部	03-6858-2250	
2			
3			

※ 事業者のアドレスとする(個人が特定できるアドレスは記入しないこと)

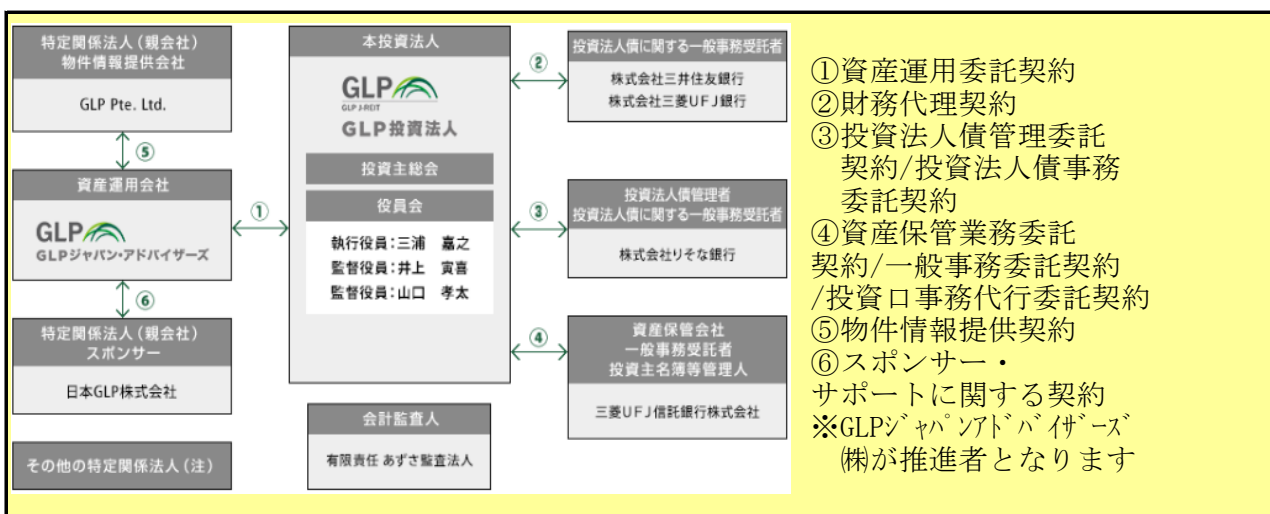
2 地球温暖化対策推進における事業者の基本方針

GLPグループは、施設の設計とオペレーションプロセスを考える中で、省エネルギー施策推進を基本的な考えとしています。既存施設と新規開発の両方において、エネルギーの効率化を推進します。

本投資法人は上記方針に則り、環境に配慮した建物の保有、環境に配慮した設備の導入を積極的に行うとともに、物件取得検討時のデュー・デリジェンス・プロセスの中に、サステナビリティと環境保護についての項目チェックをルール化しており、本投資法人の資産運用業務が、社会におけるサステナビリティと環境保護に配慮したものであるよう最大限の注意を払っています。また本投資法人の運用する施設では、目標値を設定し、施設内のエネルギー・水使用量および廃棄物量のモニタリングを行っています。

さらに共用部における省エネルギー、廃棄物削減に努めるだけでなく、入居企業とエネルギー使用量・廃棄物量を共有し、使用状況に応じた省エネガイドの交付や、敷地内のアイドリングストップ推奨など、入居企業と一体となって環境負荷の低減に努めています。

3 地球温暖化対策における事業者の推進体制



4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量（事業所合算）の推移

CO<sub>2</sub>換算（t-CO<sub>2</sub>）

	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	10,332				
その他ガス					
温室効果ガスの計	10,332				

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

令和 3 年度

事業者番号	2205	事業所番号	220500
-------	------	-------	--------

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A … 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
A	

(2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	GLP杉戸Ⅱ	前年度における事業所数	12
代表事業所所在地	市区町村	北葛飾郡杉戸町深輪	
	字・地番	398-2	
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)			
産業分類名(中分類)	64 貸金業、クレジットカード業等非預金信用機関		
分類番号(中分類)	64		
事業活動の概要	事業内容：資産運用 従業員：GLP杉戸Ⅱ現場従事者4名		

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第3計画期間の削減目標

計画期間	2	年度	～	6	年度		
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	基準となる排出量	10,332	t-CO <sub>2</sub>	基準となる原単位	17.7730	t-CO <sub>2</sub> /千㎡
		令和2年度を基準として毎年1%ずつ改善していきます。					
	その他ガス						

(2) 第4計画期間の削減目標

計画期間	7	年度	～	11	年度		
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	基準となる排出量	10,332	t-CO <sub>2</sub>	基準となる原単位	17.7730	t-CO <sub>2</sub> /千㎡
		令和2年度を基準として毎年1%ずつ改善していきます。					
	その他ガス						

事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	GLP杉戸Ⅱ	北葛飾郡杉戸町深輪398-2
2	GLP越谷Ⅱ	越谷市柳津団地2-2-1
3	GLP三郷Ⅱ	三郷市新三郷ららシティ3-2-1
4	GLP加須	加須市南篠崎1-5
5	GLP深谷	深谷市折之口字稜威ヶ原1900-2
6	GLP岩槻	さいたま市岩槻区古ヶ場2-9-10
7	GLP春日部	春日部市水角1190
8	GLP桶川	桶川市赤堀2-6
9	GLP杉戸	北葛飾郡杉戸町深輪398-1
10	GLP吉見	比企郡吉見町大字北吉見1
11	GLP狭山日高Ⅱ	日高市上鹿山字茗沢792-1
12	GLP川島	比企郡川島町大字上伊草字三島888-1
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	計画期間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
	5,258				

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>)

	基準	計画期間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	10,332	10,332				
前年度比 (%)		—				
基準となる排出量に対する削減率 (%)		0.0				
その他ガス	非エネルギー起源CO <sub>2</sub>					
	メタン					
	一酸化二窒素					
	ハイドロフルオロカーボン					
	パーフルオロカーボン					
	六ふっ化いおう					
	三ふっ化窒素					
温室効果ガスの合計		10,332				

(3) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況（エネルギー起源CO<sub>2</sub>）

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>/指標)

	基準	計画期間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量原単位	17.7730	17.7730				
前年度比 (%)		—				
基準となる原単位に対する削減率 (%)		0.0				
活動規模の指標	単位					
使用中延床面積	千m <sup>2</sup>	581.33				

(4) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和2年度 (2020年度)	新たに所有する物件が増えたことに加え、コロナ化に伴いEC需要、日用品需要が増加に伴いそれに対応するため物件の稼働時間や空調、照明などの設備の使用が増加し、昨年度対比で増加した。
令和3年度 (2021年度)	
令和4年度 (2022年度)	
令和5年度 (2023年度)	
令和6年度 (2024年度)	



4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

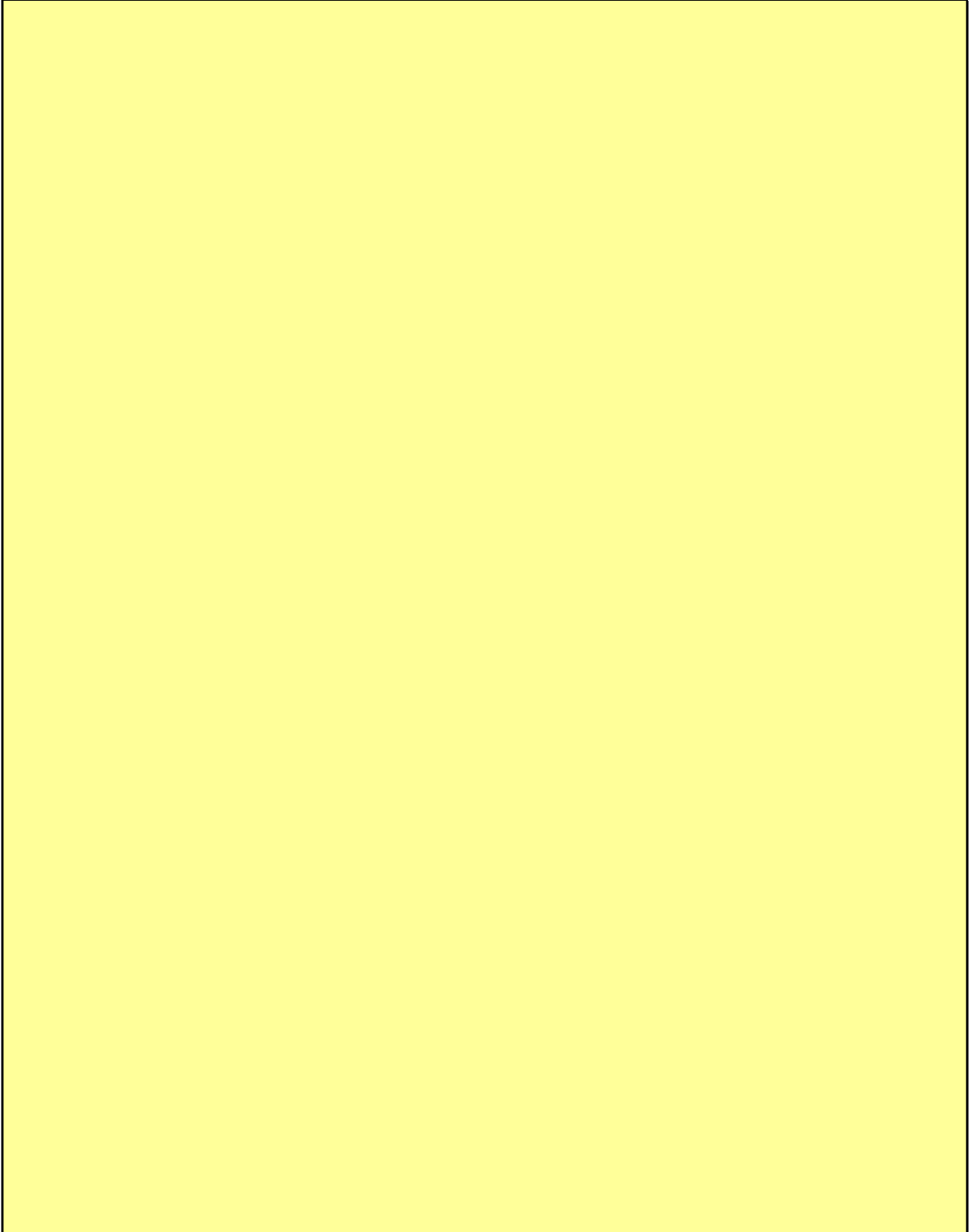
No	対 策 の 区 分			対 策 概 要	実施 予定 年度	実施 した 年度	推計 削減量(t) (1年度 当たり)
	区分 番号	区 分 名 称					
		大 区 分	中 区 分				
1	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	省エネ対応チームによるMTG	R2	R2	
2	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	プロパティーマネジメント部、エンジニアリング部による情報交換会議の実施	R2	R2	
3	110300	一般管理事項	11_計測及び記録の管理	各施設エネルギー使用量の測定・集計	R2	R2	
4	120300	熱源設備・熱搬送設備	12_運転管理及び効率管理	共用部の空調運転効率化	R2	R2	
5	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	LED照明への交換・計画	R2	R2	
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

## 5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

（※希望者のみ記載）

自由記述欄



令和 3 年度

## 地球温暖化対策計画・実施状況報告

## 1 地球温暖化対策事業者の概要

## (1) 事業者の類別

類別	(類別の説明)
I 類	I 類 A事業所のみを有する特定事業者
	II 類 B事業所を有する特定事業者(III類の事業者を除く)
	III 類 C事業所を有する特定事業者
	IV 類 任意事業者

## (2) 地球温暖化対策事業者

事業者名	株式会社 ビッグ・エー			
所在地	東京都板橋区大山東町25-13			
事業者番号	2207			
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)	9,170	kL/年		
大規模小売店舗面積 (単独で1,500kL未満で延床 面積10,000㎡以上の事業所)		㎡		
産業分類名 (中分類)	58 飲食料品小売業			
分類番号 (中分類)	58			
事業活動の 概要	事業内容	食品小売販売 従業員 4500人 資本金 1億円		
	区分	企業		
	前年度	資本金	100	百万円
		従業員数	4,500	人
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)				

（3）県内に設置している事業所

（自動転記）

事業所種別	事業所番号	事業所名	前年度の原油換算エネルギー使用量(kL)
A、Bテナント等事業所			
A	220700	アコレ川口新井町店	9,170
B、C事業所			
合 計			9,170

（4）公表方法

○	インターネット利用による公表	アドレス	http://www.bigaco.jp
	事業所での備え置き （複数可。書ききれない場合は別様としてください）	閲覧場所 1	
		所在地 1	
		閲覧可能時間 1	
		閲覧場所 2	
		所在地 2	
		閲覧可能時間 2	
	その他		

（5）公表の担当部署

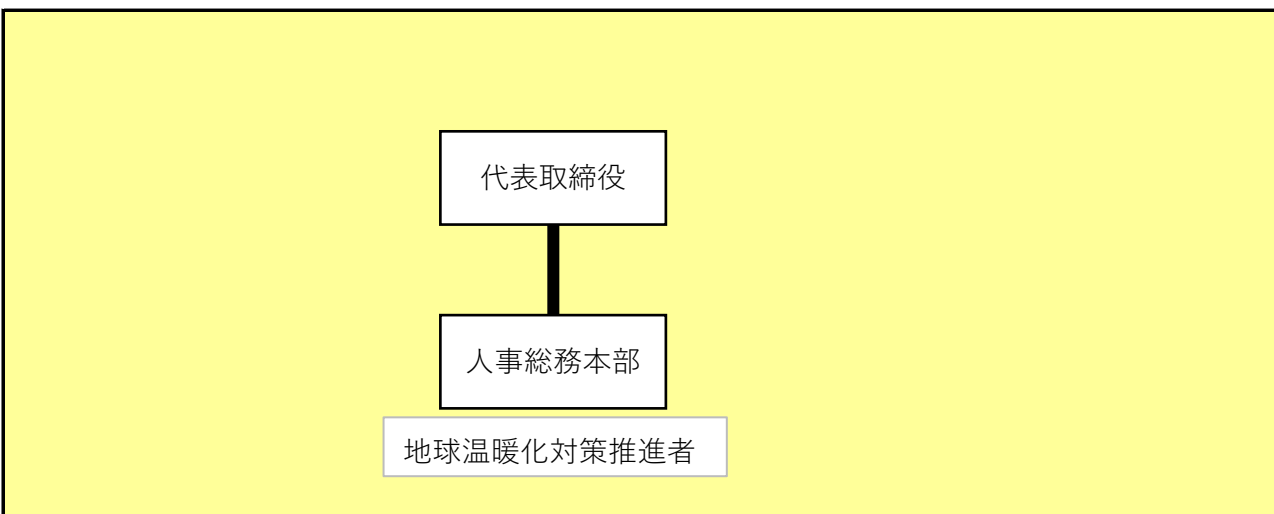
	名称 (複数可)	連絡先	
		電話番号	E-mailアドレス※
1	人事総務本部	03-6697-1725	
2			
3			

※ 事業者のアドレスとする（個人が特定できるアドレスは記入しないこと）

2 地球温暖化対策推進における事業者の基本方針

(1) 省エネの推進 電気使用量 昨年対比1%以上削減  
 (2) マイバック運動 レジ袋使用量 昨年対比5%削減  
 (3) 食品廃棄売変削減 食品廃棄売変率 0.5%以下

3 地球温暖化対策における事業者の推進体制



4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量（事業所合算）の推移

CO<sub>2</sub>換算（t-CO<sub>2</sub>）

	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	18,026				
その他ガス					
温室効果ガスの計	18,026				

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

令和 3 年度

事業者番号	2207	事業所番号	220700
-------	------	-------	--------

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	
A	A… 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)

(2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	アコレ川口新井町店	前年度における事業所数	120
代表事業所所在地	市区町村	川口市	
	字・地番	新井町17-1	
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)			
産業分類名(中分類)	58 飲食料品小売業		
分類番号(中分類)	58		
事業活動の概要	食品小売業		

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第3計画期間の削減目標

計画期間		2	年度	～	6	年度	
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	基準となる排出量	17,333	t-CO <sub>2</sub>	基準となる原単位	0.1204	t-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>
	2年度の延べ床面積で除した値の原単位を基準として、年度末までに原単位を毎年1%ずつ改善していきます。						
その他ガス							

(2) 第4計画期間の削減目標

計画期間		7	年度	～	11	年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	基準となる排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準となる原単位	
その他ガス						

## 事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	アコレ川口新井町店	川口市新井町17-1
2	川口並木店	埼玉県川口市並木3-17-23
3	上青木西店	埼玉県川口市上青木西1-18-21
4	さいたま大谷口店	埼玉県さいたま市南区大谷口996-10
5	南鳩ヶ谷店	埼玉県川口市南鳩ヶ谷4-28-1
6	八潮TX店	埼玉県八潮市大瀬6-4-1
7	鶴瀬西店	埼玉県富士見市鶴瀬西2-16-10
8	朝霞膝折店	埼玉県朝霞市膝折町2-9-2
9	東大宮駅前店	埼玉県さいたま市見沼区東大宮5-2-12
10	朝志ヶ丘店	埼玉県朝霞市朝志ヶ丘1-3-3
11	わらび南町店	埼玉県蕨市南町2-19-11
12	宮戸店	埼玉県朝霞市宮戸2-8-4
13	新座店	埼玉県新座市新座3-3-19
14	与野鈴谷店	埼玉県さいたま市中央区鈴谷7-6-2
15	浦和さいど店	埼玉県さいたま市緑区道祖土3-17-8
16	吉川高久店	埼玉県吉川市高久2-8-9
17	赤山町3丁目店	埼玉県越谷市赤山町3-160-1
18	朝霞仲町店	埼玉県朝霞市仲町2-10-4
19	鶴瀬駅東口店	埼玉県富士見市鶴瀬東1-9-29
20	水谷東2丁目店	埼玉県富士見市水谷東2-38-2
21	わらび塚越店	埼玉県蕨市塚越6-5-9
22	上戸田店	埼玉県戸田市上戸田4-10-9
23	草加中根店	埼玉県草加市中根3-32-22
24	西川口駅東店	埼玉県川口市並木2-32-1
25	草加新田店	埼玉県草加市金明町775-5

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

番号	事業所名	所在地
26	白子1丁目店	埼玉県和光市白子1-1-19
27	朝霞駅東口店	埼玉県朝霞市仲町1-1-5
28	草加住吉店	埼玉県草加市住吉1-7-7
29	ふじみ野駅西店	埼玉県富士見市ふじみ野西1-22-5
30	ふじみ野駅東口店	埼玉県富士見市ふじみ野東1-2-4
31	北与野駅北店	埼玉県さいたま市中央区上落合4-1-2
32	川口戸塚6丁目店	埼玉県川口市戸塚6-26-10
33	朝霞溝沼5丁目店	埼玉県朝霞市溝沼5-19-5
34	東みずほ台1丁目店	埼玉県富士見市東みずほ台1-9-27
35	鳩ヶ谷駅前店	埼玉県川口市大字里1630-1
36	URみさと団地店	埼玉県三郷市彦成3-7-14-105
37	宮原店	埼玉県さいたま市北区宮原町2-25-3
38	上小町店	埼玉県さいたま市大宮区上小町846-10
39	西川口店	埼玉県川口市西川口6-4-1
40	新宿店	埼玉県川越市旭町3-5-3
41	藤塚店	埼玉県春日部市本田町1-155-2
42	中青木店	埼玉県川口市中青木3-7-7
43	戸ヶ崎店	埼玉県三郷市戸ヶ崎2-732
44	新田店	埼玉県草加市金明町447
45	八潮店	埼玉県八潮市中央1-29-9
46	蒲生店	埼玉県越谷市蒲生旭町12-1
47	新所沢店	埼玉県所沢市緑町2-14-1
48	弥十郎店	埼玉県越谷市弥十郎667-1
49	三郷駅前店	埼玉県三郷市早稲田1-17-9
50	西上尾店	埼玉県上尾市中分1-15-6
51	春日部中央店	埼玉県春日部市中央7-1-22
52	上町店	埼玉県上尾市上町2-4-7
53	扇町屋店	埼玉県入間市扇町屋5-3-12



54	三室店	埼玉県さいたま市緑区三室1623
55	東越谷店	埼玉県越谷市東越谷3-7-8
56	狭山店	埼玉県狭山市入間川3142-57
57	東岩槻店	埼玉県さいたま市岩槻区諏訪2-1-7
58	吉川高富店	埼玉県吉川市高富1-27-7
59	白岡店	埼玉県白岡市西10-1-4
60	杉戸高野台店	埼玉県北葛飾郡杉戸町高野台東1-15-4
61	久喜吉羽店	埼玉県久喜市吉羽2-30-4
62	鶴ヶ島松ヶ丘店	埼玉県鶴ヶ島市松ヶ丘1-14-1
63	春日部栄町店	埼玉県春日部市栄町2-263
64	越谷赤山店	埼玉県越谷市赤山本町15-2
65	大井亀久保店	埼玉県ふじみ野市亀久保1-3-35
66	上福岡松山店	埼玉県ふじみ野市松山1-3-7
67	浦和辻店	埼玉県さいたま市南区辻2-3-28
68	富士見鶴馬店	埼玉県富士見市鶴馬1-23-2
69	杉戸清地店	埼玉県北葛飾郡杉戸町清地2-4-7
70	浦和太田窪店	埼玉県さいたま市南区太田窪2354-1
71	川口安行店	埼玉県川口市安行北谷560-1
72	加須店	埼玉県加須市大字上三俣字中野島803
73	伊奈栄店	埼玉県北足立郡伊奈町栄3-82
74	浦和本太店	埼玉県さいたま市浦和区本太4-11-10
75	鴻巣天神店	埼玉県鴻巣市天神5-10-23
76	熊谷肥塚店	埼玉県熊谷市肥塚2-1-50
77	大宮盆栽店	埼玉県さいたま市北区盆栽町380-2
78	毛呂山長瀬店	埼玉県入間郡毛呂山町中央2-3-5
79	東所沢店	埼玉県所沢市東所沢和田2-30-5
80	大宮天沼店	埼玉県さいたま市大宮区天沼町1-441-1
81	坂戸入西店	埼玉県坂戸市につさい花みず木4-6-1
82	飯能緑店	埼玉県飯能市緑町15-4

83	幸手東店	埼玉県幸手市東2-8-10
84	春日部東口店	埼玉県春日部市粕壁2-8-12
85	さいたま芝原店	埼玉県さいたま市緑区芝原3-34-1
86	志木本町店	埼玉県志木市本町5-23-1
87	川口伊刈店	埼玉県川口市大字伊刈字中通116
88	狭山狭山台店	埼玉県狭山市狭山台3-13-5
89	坂戸浅羽野店	埼玉県坂戸市浅羽野1-1-7
90	蕨塚越店	埼玉県蕨市塚越3-5-5
91	幸手団地店	埼玉県幸手市栄3-1
92	越谷東大沢店	埼玉県越谷市東大沢1-5-16
93	さいたま別所町店	埼玉県さいたま市北区别所町92-2
94	三芳竹間沢店	埼玉県入間郡三芳町竹間沢343-1
95	北本団地店	埼玉県北本市栄7
96	新座馬場店	埼玉県新座市馬場2-1-46
97	川口上青木西店	埼玉県川口市上青木西2-13-14
98	羽生東店	埼玉県羽生市東6-9-1
99	さいたま東浦和店	埼玉県さいたま市緑区東浦和1-2-11
100	富士見東みずほ台店	埼玉県富士見市東みずほ台2-9-6
101	さいたま上落合店	埼玉県さいたま市中央区上落合3-12-19
102	川口芝店	埼玉県川口市芝3761-1
103	狭山広瀬東店	埼玉県狭山市広瀬東3-30-33
104	所沢狭山ヶ丘店	埼玉県所沢市狭山ヶ丘1-694-1
105	富士見鶴瀬西店	埼玉県富士見市大字鶴馬字下郷3493
106	上福岡一丁目店	埼玉県ふじみ野市上福岡1-10-6 原田ビル
107	さいたま東大宮店	埼玉県さいたま市見沼区東大宮5-35-1
108	西上尾第二団地店	埼玉県上尾市大字小敷谷字堀込77-1 1階
109	入間仏子店	埼玉県入間市仏子933-3
110	越谷千間台西店	埼玉県越谷市千間台西3-4-12
111	鶴ヶ島脚折町店	埼玉県鶴ヶ島市脚折町2-20-7

112	みさと団地店	埼玉県三郷市彦成3-7-14-105
113	さいたま西堀店	埼玉県さいたま市桜区西堀8-10-11
114	さいたま田島店	埼玉県さいたま市桜区田島3-28-26
115	さいたま七里店	埼玉県さいたま市見沼区東門前30-3
116	さいたま元町店	埼玉県さいたま市浦和区元町2-1-3
117	吉川団地店	埼玉県吉川市吉川団地1-9
118	富士見鶴瀬東口店	埼玉県富士見市鶴瀬東1-7-39
119	春日部センター	埼玉県春日部市不動院野2560
120	川越センター	埼玉県川越市南台1-9-3 MFLPプロロジスパーク川越1F

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	計画期間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
	9,170				

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>)

	基準	計画期間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	17,333	18,026				
前年度比 (%)		-				
基準となる排出量に対する削減率 (%)		-4.0				
その他ガス	非エネルギー起源CO <sub>2</sub>					
	メタン					
	一酸化二窒素					
	ハイドロフルオロカーボン					
	パーフルオロカーボン					
	六ふっ化いおう					
	三ふっ化窒素					
温室効果ガスの合計		18,026				

(3) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況（エネルギー起源CO<sub>2</sub>）

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>/指標)

	基準	計画期間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量原単位	0.1204	0.1252				
前年度比 (%)		-				
基準となる原単位に対する削減率 (%)		-4.0				
活動規模の指標	単位	144,006.00				
床面積	m <sup>2</sup>					

(4) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和2年度 (2020年度)	店舗数増 冷蔵ケースの型式 空調設備温度管理（例年温度、湿度等に対する注意喚起） 冷蔵・冷凍ケース圧縮機 照明機器
令和3年度 (2021年度)	
令和4年度 (2022年度)	
令和5年度 (2023年度)	
令和6年度 (2024年度)	

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

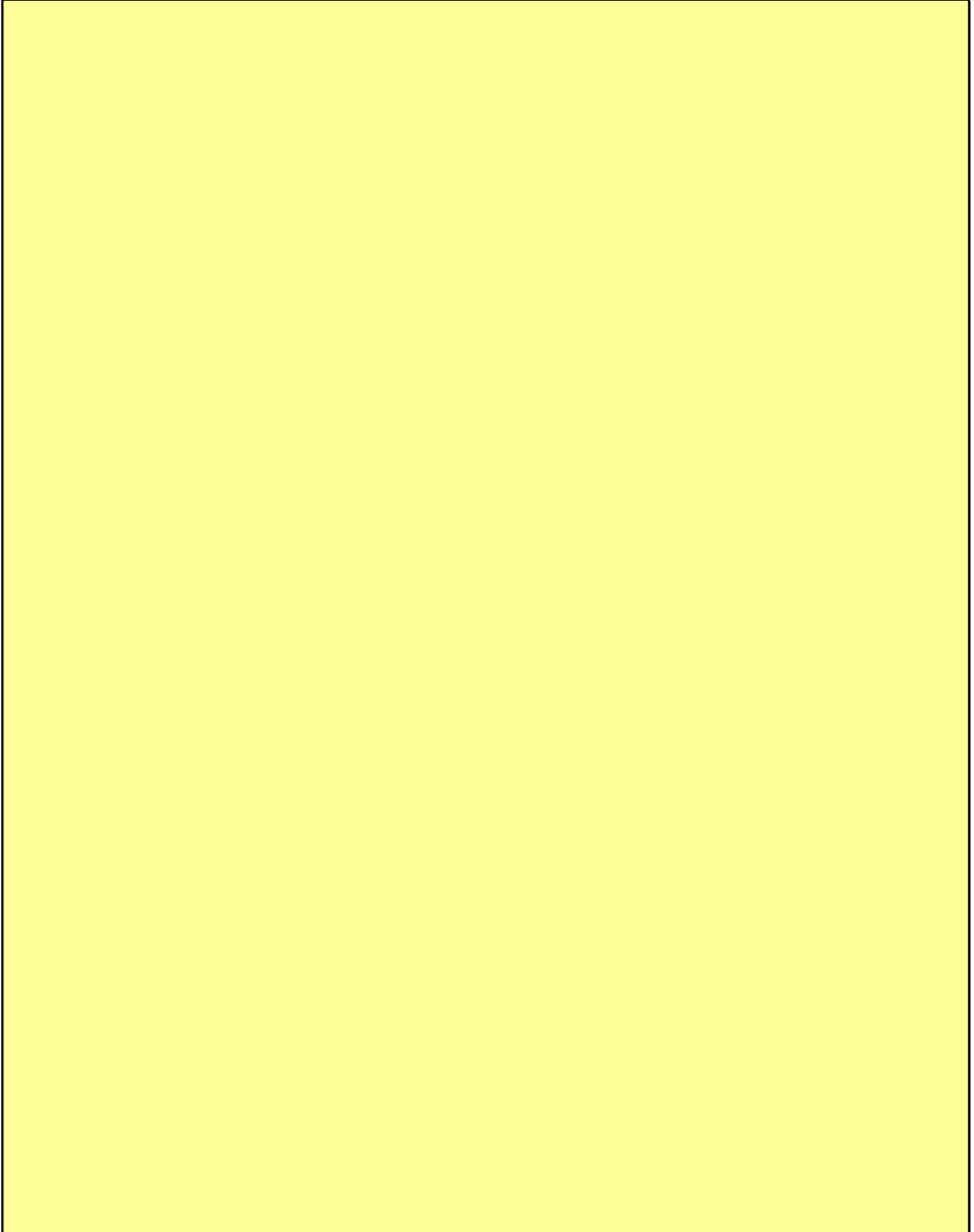
No	対 策 の 区 分			対 策 概 要	実施 予定 年度	実施 した 年度	推計 削減量(t) (1年度 当たり)
	区分 番号	区 分 名 称					
		大 区 分	中 区 分				
1	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	東京電力資料より月度別使用量推移表作成(継続措置)	R1以前	R1以前	5.0
2	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	不要照明設備の消灯(継続措置)	R1以前	R1以前	25.0
3	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	冷蔵ケース適正温度管理(継続措置)	R1以前	R1以前	71.0
4	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	空調機器設置温度管理(継続措置)	R1以前	R1以前	20.0
5	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	冷蔵ケース圧縮機低圧制御システムの導入検討	R1以前	R1以前	15.0
6	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	冷蔵ケースについて一部店舗にて入替変更	R1以前	R1以前	10.0
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

## 5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

（※希望者のみ記載）

自由記述欄



令和 3 年度

地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 地球温暖化対策事業者の概要

(1) 事業者の類別

類別	(類別の説明)
<b>I 類</b>	I 類 A事業所のみを有する特定事業者
	II 類 B事業所を有する特定事業者(III 類の事業者を除く)
	III 類 C事業所を有する特定事業者
	IV 類 任意事業者

(2) 地球温暖化対策事業者

事業者名		日本光電工業株式会社	
所在地		東京都新宿区西落合1-31-4	
事業者番号		2208	
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)		1,678	kL/年
大規模小売店舗面積 (単独で1,500KL未満で延床 面積10,000㎡以上の事業所)			㎡
産業分類名 (中分類)		29 電気機械器具製造業	
分類番号 (中分類)		29	
事業活動の 概要	事業内容		医用電子機器の開発・製造・販売
	区分		企業
	前 年度	資本金	7,544
従業員数		3,482	人
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)			



（3）県内に設置している事業所

（自動転記）

事業所種別	事業所番号	事業所名	前年度の原油換算エネルギー使用量(kL)
A、Bテナント等事業所			
A	220800	日本光電工業株式会社 所沢事業所	1,678
B、C事業所			
合 計			1,678

（4）公表方法

	インターネット利用による公表	ア ド レ ス
○	事業所での備え置き （複数可。書ききれない場合は別様としてください）	閲覧場所 1 所沢事業所
		所在地 1 埼玉県所沢市くすのき台1-11-2 西武第二ビル
		閲覧可能時間 1 月～金 10時～15時（土日、祝日、所定休日を除く）
		閲覧場所 2
		所在地 2
	その他	

（5）公表の担当部署

	名 称 (複数可)	連 絡 先	
		電話番号	E-mailアドレス※
1	総務部	03-5996-8623	
2			
3			

※ 事業者のアドレスとする（個人が特定できるアドレスは記入しないこと）

2 地球温暖化対策推進における事業者の基本方針

**環境理念**  
 日本光電は、すべての人々が豊かな生活環境を享受できるよう、あらゆる企業活動や社員行動を通して、かけがえのない地球環境の保全と質的向上に努める  
 制定：2015年9月1日

**環境方針**  
 日本光電は、経営理念、環境理念に基づき、環境マネジメントシステムを継続的に改善し、環境パフォーマンスを向上させる。

1. 環境配慮型製品の提供  
 医用電子機器の開発・生産・販売・保守及び支援業務において、地球環境に配慮した製品・サービスを提供する。  
 製品のライフサイクル全体を通じて、省エネルギー、省資源、有害物質の不使用を実現することで、温室効果ガス排出量の削減、有限な資源の持続的な利用に貢献する。

3 地球温暖化対策における事業者の推進体制

**サステナビリティ推進体制**  
 当社webページにて開示  
<https://www.nihonkohden.co.jp/information/management.html>

**EMS(環境マネジメントシステム)推進体制**  
 当社webページにて開示  
<https://www.nihonkohden.co.jp/information/environment.html>

4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量（事業所合算）の推移

CO<sub>2</sub>換算（t-CO<sub>2</sub>）

	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	3,295				
その他ガス					
温室効果ガスの計	3,295				

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

令和 3 年度

事業者番号	2208	事業所番号	220800
-------	------	-------	--------

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A … 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
A	

(2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	日本光電工業株式会社 所沢事業所	前年度における事業所数	7
代表事業所所在地	市区町村	所沢市	
	字・地番	くすのき台1-11-2 西武第二ビル	
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)			
産業分類名(中分類)	29 電気機械器具製造業		
分類番号(中分類)	29		
事業活動の概要	医用電子機器の開発・製造・販売 従業員数：1922名		

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第3計画期間の削減目標

計画期間	2	年度	～	6	年度		
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	基準となる排出量	2,908	t-CO <sub>2</sub>	基準となる原単位		t-CO <sub>2</sub> /
	平成30～令和2年度の直近3か年の平均排出量(2,908t-CO <sub>2</sub> )を基準として、目標年度までに15%(436.2t-CO <sub>2</sub> )を削減していきます。						
	その他ガス						

(2) 第4計画期間の削減目標

計画期間	7	年度	～	11	年度		
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	基準となる排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準となる原単位		
	その他ガス						

事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	日本光電工業株式会社 所沢事業所	所沢市くすのき台1-11-2 西武第二ビル
2	日本光電工業株式会社 総合技術開発センタ	所沢市くすのき台1-1-6
3	日本光電工業株式会社 東日本物流センタ	坂戸市西インター二丁目 1 番1
4	日本光電工業株式会社 鶴ヶ島事業所	鶴ヶ島市富士見6-2-20
5	日本光電工業株式会社 北関東支店	さいたま市南区根岸3-16-17
6	日本光電工業株式会社 川越営業所	川越市大字小堤907-34
7	日本光電工業株式会社 AS北関東	さいたま市南区根岸3-19-5
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

## 3 事業所の温室効果ガス排出量

## (1) 原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	計 画 期 間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
	1,678				

## (2) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>)

		計 画 期 間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	基準	2,908	3,295			
	前年度比 (%)	—				
	基準となる排出量に対する削減率 (%)	-13.3				
その他ガス	非エネルギー起源CO <sub>2</sub>					
	メ タ ン					
	一 酸 化 二 窒 素					
	ハイドロフルオロカーボン					
	パーフルオロカーボン					
	六 ぶ っ 化 い お う					
	三 ぶ っ 化 窒 素					
温室効果ガスの合計		3,295				

(3) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況（エネルギー起源CO<sub>2</sub>）CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>/指標)

		計 画 期 間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量原単位	基準					
	前年度比 (%)	—				
	基準となる原単位に対する削減率 (%)					
活動規模の指標単位						

(4) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和2年度 (2020年度)	当社グループ企業の日本光電富岡株式会社が令和元年度8月に新設した東日本物流センター(坂戸市)が、組織変更により2020年度に日本光電工業株式会社所属となったため、電力使用量を中心としたエネルギー使用量が増加しCO <sub>2</sub> 排出量も増加しました。
令和3年度 (2021年度)	
令和4年度 (2022年度)	
令和5年度 (2023年度)	
令和6年度 (2024年度)	

## 4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

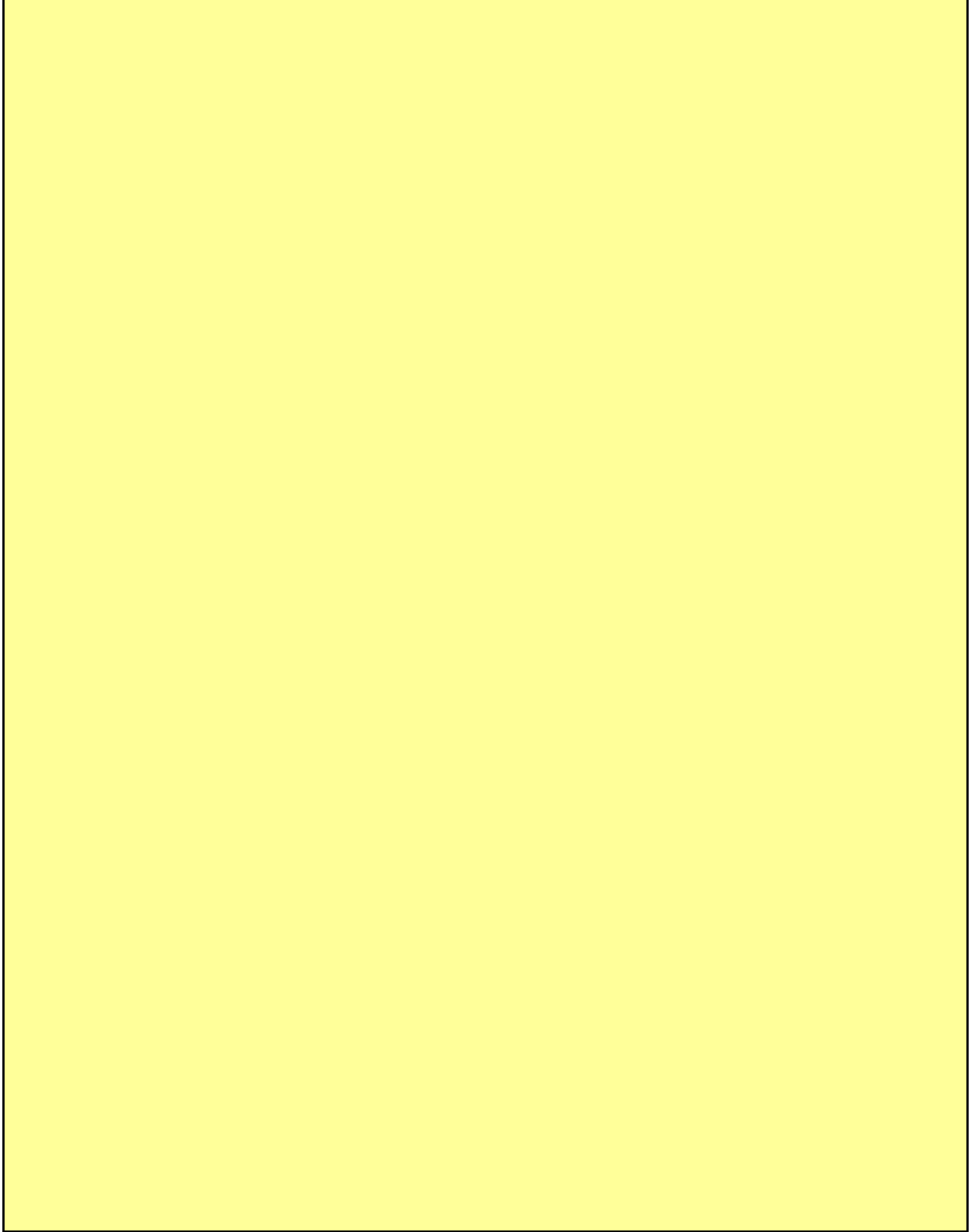
No	対 策 の 区 分			対 策 概 要	実施 予定 年度	実施 した 年度	推計 削減量(t) (1年度 当たり)
	区分 番号	区 分 名 称					
		大 区 分	中 区 分				
1	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	環境活動推進分科会(1回/月が基本)を開催し、毎月のエネルギー使用量、CO2排出量を報告(所沢事業所、総合技術開発センタ、鶴ヶ島事業所)	R1以前	R1以前	
2	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	毎月、エネルギー使用量、CO2排出量を把握	R1以前	R1以前	
3	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	低炭素電力の供給への変更	R3		
4	130200	空気調和設備・換気設備	13_空気調和設備の効率管理	鶴ヶ島事業所の空調機更新	R3		
5	130200	空気調和設備・換気設備	13_空気調和設備の効率管理	鶴ヶ島事業所の空調機更新	R4		
6	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	鶴ヶ島事業所のLED照明更新	R3		
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

## 5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

（※希望者のみ記載）

自由記述欄





令和 3 年度

地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 地球温暖化対策事業者の概要

(1) 事業者の類別

類別	(類別の説明)
I 類	I 類 A事業所のみを有する特定事業者
	II 類 B事業所を有する特定事業者(III類の事業者を除く)
	III 類 C事業所を有する特定事業者
	IV 類 任意事業者

(2) 地球温暖化対策事業者

事業者名	日本マクドナルド株式会社			
所在地	東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー			
事業者番号	2209			
燃料等使用量の原油換算の合計量 (前年度)	11,595	kL/年		
大規模小売店舗面積 <small>(単独で1,500kL未満で延床面積10,000㎡以上の事業所)</small>		㎡		
産業分類名 (中分類)	76 飲食店			
分類番号 (中分類)	76			
事業活動の概要	事業内容	ハンバーガー類の製造と販売、レストランチェーンとして事業を展開		
	区分	企業		
	前年度	資本金	100	百万円
		従業員数	2,194	人
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)	マクドナルド			

（3）県内に設置している事業所

（自動転記）

事業所種別	事業所番号	事業所名	前年度の原油換算エネルギー使用量(kL)
A、Bテナント等事業所			
A	220900	日本マクドナルド所沢店	11,595
B、C事業所			
合計			11,595

（4）公表方法

	インターネット利用による公表	アドレス	
	事業所での備え置き (複数可。書ききれない場合は別様としてください)	閲覧場所 1	
		所在地 1	
		閲覧可能時間 1	
		閲覧場所 2	
		所在地 2	
		閲覧可能時間 2	
<input type="radio"/>	その他	現時点、すべてに自治体の公表を検討審議中	

（5）公表の担当部署

	名称 (複数可)	連絡先	
		電話番号	E-mailアドレス※
1	CSR部（担当：高橋一伸）	03-6911-5723	
2			
3			

※ 事業者のアドレスとする(個人が特定できるアドレスは記入しないこと)

2 地球温暖化対策推進における事業者の基本方針

地球のことを考えて行動する。

3 地球温暖化対策における事業者の推進体制

フランチャイズを含む店舗の温暖化対策は、日常の設備機器の適正運用及びエネルギー管理の推進にある、同時に店舗はその業績に対応して設備投資を行いエネルギー使用の削減を図る。東日本営業推進部が店舗に対して具体的な対応を指導し、CSR部が全体的に店舗のエネルギー使用状況、温室効果ガスの排出量の状況を把握し、東日本営業推進部並びに関連部署と連携して対応にあたる。地球温暖化対策推進者はCSR部に所属し、収集した情報を本社関連部（ガバメント&リレーション部、サプライチェーン本部、設計管理本部、東日本営業推進部等）と共有し、会社としての対策や方針の大枠を協議し決める役割を担っている。

4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量（事業所合算）の推移

CO<sub>2</sub>換算（t-CO<sub>2</sub>）

	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	23,119				
その他ガス					
温室効果ガスの計	23,119				

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

令和 3 年度

事業者番号

2209

事業所番号

220900

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A … 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
-------	--------------------------------------

(2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	日本マクドナルド所沢店	前年度における事業所数	189
代表事業所所在地	市区町村	所沢市日吉町	
	字・地番	2-2	
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)			
産業分類名(中分類)	76 飲食店		
分類番号(中分類)	76		
事業活動の概要	ハンバーガー類の製造と販売、レストランチェーンとして事業活動を展開。		

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第3計画期間の削減目標

計画期間		2	年度	～	6	年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	基準となる排出量	23,336	t-CO <sub>2</sub>	基準となる原単位	0.4638 t-CO <sub>2</sub> /千回
	令和元年を基準年とし、原単位分母は客数(レジカウント数)として1000レジカウントあたりの排出量を原単位とする。削減目標は原単位で前年比で1%削減とする。					
	その他ガス					

(2) 第4計画期間の削減目標

計画期間		7	年度	～	11	年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	基準となる排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準となる原単位	
	その他ガス					

事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	日本マクドナルド所沢店	所沢市日吉町2-2
2	以下別紙 事業所リスト参照	
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

事業所リスト

店舗名	住所
所沢店	所沢市日吉町2-2
北浦和店	さいたま市浦和区北浦和3-4-14
蕨店	川口市芝新町4-1
鶴瀬駅ビル店	富士見市大字鶴馬2602-3
大宮駅前店	さいたま市大宮区大門町1-92-6
川越マイン店	川越市脇田町103
16号春日部店	春日部市南中曽根850-1
西川口店	川口市並木2-21-1
17号上尾店	上尾市日の出1-10-13
ニューシャトル大宮店	さいたま市大宮区錦町685-1大宮駅構内
浦和仲町店	さいたま市浦和区仲町1-2-14
草加店	草加市高砂1-2-10
新所沢店	所沢市緑町3-9
川口朝日町店	川口市朝日3-1-8
川口芝下店	川口市芝下1-7-2
鴻巣店	鴻巣市箕田3111-1
大宮西口店	さいたま市大宮区桜木町1-5-1
16号岩槻店	さいたま市岩槻区仲町2-4-23
大宮バイパス与野店	さいたま市中央区八王子1-4-15
桶川マイン店	桶川市若宮1-5-2
本庄店	本庄市南1-2-10
熊谷バイパス店	熊谷市大字肥塚878-1
4号線バイパス下間久里店	越谷市大字下間久里字源前763-1
白岡店	白岡市西7-9-19
浦和大間木店	さいたま市緑区大間木590
17号北本店	北本市山中1-60
伊奈町店	北足立郡伊奈町栄3-48
若葉店	坂戸市千代田3-21-21
埼玉大通り店	さいたま市桜区下大久保720-1
16号深作店	さいたま市見沼区深作3-27-7
八潮店	八潮市柳之宮大道通315-2
大宮大和田店	さいたま市見沼区大和田町1-790-1
所沢山口店	所沢市山口1519-1
16号庄和町店	春日部市金崎652-3
浦和曲本店	さいたま市南区曲本1-19-1
東武霞ヶ関店	川越市霞ヶ関東1-1-4
浦和太田窪店	さいたま市南区太田窪4-15-4
大宮バイパス宮原店	さいたま市北区日進町3-416-1
川越木野目店	川越市木野目353-1
行田バイパス店	行田市大字小見1457-1
吉川店	吉川市平沼1-22-10
武蔵浦和店	さいたま市南区白幡5-19-19
花園インター店	深谷市荒川154-2
川越駅西口店	川越市脇田本町6-9
獨協大学前駅店	草加市栄町2-12-1
ヤオコー狭山店	狭山市広瀬東2-41-1
イオンせんげん台店	越谷市千間台西3-2-12

新座西友店	新座市野火止 8 - 1 6 - 3
春日部イトーヨーカドー店	春日部市中央 1 - 1 3 - 1
2 5 4 亀久保店	ふじみ野市鶴ヶ岡 3 - 2 - 2 5
鶴ヶ島コモディイダ店	鶴ヶ島市鶴ヶ丘 6 5 - 1
川越伊勢原いなげや店	川越市伊勢原町 3 - 2
東浦和駅前店	さいたま市緑区東浦和 5 - 1 - 1
1 2 5 号栗橋店	久喜市高柳 1 7 4 1 - 1
春日部東店	春日部市粕壁東 2 - 7 - 2 0
谷塚ファイン店	草加市谷塚 1 - 1 - 2 3
4 6 3 亀ヶ谷店	所沢市大字亀ヶ谷字亀寿 7 8
みずほ台西口店	富士見市西みずほ台 2 - 1 - 1 3
イオン大宮西店	さいたま市西区三橋 6 - 6 0 7 - 1 3
大宮ソニックシティ前店	さいたま市大宮区桜木町 2 - 2 - 2 1
1 2 2 西新井宿店	川口市大字西新井宿 8 9 4 - 1
吉川駅前店	吉川市木売 2 - 3 - 9
2 5 4 川島店	比企郡川島町上伊草字菅田 5 2 2 - 1
白岡岡泉店	白岡市太田新井 1 1 8 1 - 1 2
2 5 4 小川町店	比企郡小川町高谷 1 3 8 2 - 1
コクーンシティ店	さいたま市大宮区吉敷町 4 - 2 6 3 - 6
西武新狭山駅前店	狭山市新狭山 3 - 1 2 - 1
上尾駅西口店	上尾市谷津 2 - 1 2 3 - 1 7
秩父公園橋ベルク店	秩父市中村町 4 - 3 - 2 4
越谷ファイン店	越谷市弥生町 4 - 4 4
4 号線春日部店	春日部市備後東 1 - 7 - 1 3
川越クリアモール店	川越市新富町 2 - 4 - 3
大宮カインズホーム店	さいたま市西区高木 1 4 8 0 - 2
狭山ヶ丘いなげや店	所沢市若狭 1 - 2 9 3 8 - 1
東松山石橋店	東松山市大字石橋字女堀 1 6 1 1 - 3
越谷南町店	越谷市南町 2 - 1 1 - 8
所沢狭山街道入曾店	狭山市水野 4 3 1 - 4
1 6 号南大塚店	川越市南大塚 2 - 1 1 - 2 8
大宮東口店	さいたま市大宮区大門町 1 - 2 8 - 2
上尾中妻与野フードセンター店	上尾市中妻 3 - 1 1 - 5
朝霞台駅前店	朝霞市浜崎 1 - 2 - 8
上里町七本木ベルク店	児玉郡上里町七本木 2 5 5 8 - 1
嵐山バイパスヤオコー店	比企郡嵐山町平沢 3 1 - 1
1 7 号本庄店	本庄市寿 3 - 4 - 1 9
蕨ヤオコー店	蕨市南町 1 - 5 - 2
草加遊馬町店	草加市遊馬町 7 2 - 1
笹目通り和光店	和光市白子 4 - 1 - 1
春日部 T O P 店	春日部市八丁目新田 9 7 4 - 1
草加松原サンベルクス店	草加市草加 3 - 9 - 1 3
久喜駅前店	久喜市久喜中央 1 - 1 - 3
4 0 7 鶴ヶ島店	鶴ヶ島市大字脚折万神ヶ谷戸 1 1 4 1 - 4
深谷駅前店	深谷市西島町 2 - 1 0 - 1
志木東口店	志木市本町 5 - 2 5 - 8
1 7 号吹上店	鴻巣市新宿 2 - 1 8 0
南与野マルエツ店	さいたま市中央区鈴谷 2 - 5 4 8 - 2
新座与野フードセンター店	新座市野火止 5 - 2 - 6 0
上尾セキチュー店	上尾市須ヶ谷 1 - 2 4 0
入間下藤沢ヤオコー店	入間市下藤沢字本山 8 8 7 - 2

上尾地頭方店	上尾市地頭方408-2
463小手指ヶ原店	所沢市北野2-2-11
高坂駅前店	東松山市元宿1-14-3
毛呂山店	入間郡毛呂山町大字川角字西原4-1
坂戸千代田ヤオコー店	坂戸市千代田2-101-1
299バイパス笹井店	狭山市大字笹井字八木2677-9
所沢北原町店	所沢市北原町1373-2
西武入間市駅店	入間市河原町2-1
イオン大宮店	さいたま市北区櫛引町2-574-1
松伏いなげや店	北葛飾郡松伏町松葉1-12
イオン熊谷店	熊谷市本石2-135
狭山北入曽ヤオコー店	狭山市北入曽720-1
桶川マルサン店	桶川市西2-9-36
大宮バイパス三橋店	さいたま市西区三橋5-1648-1
鳩ヶ谷駅前店	川口市坂下町1-14-19
122羽生店	羽生市大字下川崎162-1
せんげん台駅西口店	越谷市千間台西1-4-3
北越谷東急ストア店	越谷市大澤3-6-1
4号線越谷店	越谷市神明町2-81-1
新座ライフ店	新座市栗原4-12-25
254三芳店	新座市中野2-2-3
16号古谷店	川越市大字古谷上991-1
新座池田ベルク店	新座市池田4-5-12
川口前川モーリーファンタジー店	川口市前川1-1-11
川口差間店	川口市大字差間188-1
所沢北原ザ・マーケットプレイス店	所沢市北原町1415-1
ふじみ野駅前店	富士見市ふじみ野西1-20-2 第七マツモトビル
熊谷佐谷田店	熊谷市佐谷田字飯塚1384
イオン狭山店	狭山市上奥富1126-1
JR戸田公園店	戸田市本町4-15-12
北本石戸店	北本市石戸5-173-2
熊谷ヤオコー店	熊谷市銀座2-123-1
蕨錦町イトヨーカドー店	蕨市錦町1-12-1
大宮宮原イトヨーカドー店	さいたま市北区宮原町1-854-1
イオンモール北戸田店	戸田市美女木東1-3-1
三郷ピアラシティ店	三郷市ピアラシティ1-1-200
川口領家店	川口市領家3-5-3
イオンモール浦和美園店	さいたま市緑区美園5-50-1
川口東口店	川口市栄町3-5-1
戸塚安行店	川口市長蔵新田326-1
254児玉店	本庄市児玉町吉田林384-1
16号指扇店	さいたま市西区宮前町733-1
加須ビバモール店	加須市下高柳1-29
戸田市役所南通り店	戸田市上戸田1-17-1
407妻沼イール店	熊谷市弥藤吾1120-1
イオンモール羽生店	羽生市川崎2-281-3
ラガーデン春日部店	春日部市南1-1-1
東越谷店	越谷市東越谷3-17-5
イオンレイクタウンMORI店	越谷市レイクタウン3-1-1 イオンレイクタウンMORI 3階B
ラガーデン川口店	川口市宮町18-9
三郷三丁目店	三郷市三郷3-12-3



菖蒲モラージュ店	久喜市菖蒲町菖蒲6005-1
ららぽーと新三郷店	三郷市新三郷ららシティ3-1-1
4号線草加西町店	草加市西町60-1
熊谷駅前店	熊谷市筑波2-102Sjビルディング1・2階
川口南町店	川口市南町2-7-11
407高坂店	東松山市あずま町2-8-2
越谷レイクタウン店	越谷市レイクタウン2-1-1
朝霞三原店	朝霞市三原1-1-11
4号線草加清門町店	草加市清門町270-1
140秩父店	秩父市上野町4-3
299バイパス飯能店	飯能市中山335-2
八潮駅前店	八潮市大瀬1-11-13
桶川下日出谷店	桶川市下日出谷西1-33-7
三郷中央店	三郷市中央3-19-2
イオン大井店	ふじみ野市ふじみ野1-2-1
鷲宮アリオ店	久喜市久本寺字谷田7-1
4号線幸手店	幸手市大字上高野2026-1
254和光店	和光市本町27-21
深谷上柴店	深谷市上柴町東5-7-5
にっさい花みず木店	坂戸市にっさい花みず木3-20-1
16号入間宮寺店	入間市宮寺2322-11
イオンモール春日部店	春日部市下柳420-1
大宮本郷店	さいたま市北区本郷町860
上尾アリオ店	上尾市大字壺丁目367
140熊谷広瀬店	熊谷市広瀬155-1
日高下鹿山店	日高市下鹿山10-1
407東松山店	東松山市新宿町1-1
イオンモール与野店	さいたま市中央区本町西5-2-9イオンモール与野1F
17号籠原新堀店	熊谷市新堀861-1
富士見ららぽーと店	富士見市山室1-1313
イオンレイクタウンKAZE店	越谷市レイクタウン4-2-2イオンレイクタウンKAZE1階1
川越上寺山店	川越市上寺山384-1
久喜インター店	久喜市上早見169-1
グランエミオ所沢店	所沢市くすのき台1-14-5
川越U__PLACE店	川越市脇田本町8-1他UPLACE
ミエルかわぐち店	川口市本町2-7-25
エルミここのす店	鴻巣市本町1-1-2エルミここのすショッピングモール2F
イオンモール上尾店	上尾市愛宕3-8-1
イオンタウンふじみ野店	ふじみ野市福岡2-1-6
大宮DOM店	さいたま市大宮区桜木町2-3

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	計画期間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
	11,595				

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>)

	基準	計画期間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	23,336	23,119				
前年度比 (%)		—				
基準となる排出量に対する削減率 (%)		0.9				
その他ガス	非エネルギー起源CO <sub>2</sub>					
	メタン					
	一酸化二窒素					
	ハイドロフルオロカーボン					
	パーフルオロカーボン					
	六ふっ化いおう					
	三ふっ化窒素					
温室効果ガスの合計		23,119				

(3) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況（エネルギー起源CO<sub>2</sub>）

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>/指標)

	基準	計画期間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量原単位	0.4638	0.4963				
前年度比 (%)		—				
基準となる原単位に対する削減率 (%)		-7.0				
活動規模の指標	単位	46,583.76				
客数レジカウント	千回					

(4) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和2年度 (2020年度)	基準年2019年度(R1年度)に対して微減(-0.9%)となっている。コロナ禍において通常とは異なる運営を強いられる状況であったが、コロナ禍による営業時間の短縮、期間限定の閉店、などにより本来であればもっと削減しているはずであるが、そんな状況でも店舗利用からテイクアウト、ドライブスルー、デリバリー、等における利用が急増し、結果的に業績は前値を上回り、その分がエネルギー使用の増加を招いた関係で微増という結果になった。
令和3年度 (2021年度)	
令和4年度 (2022年度)	
令和5年度 (2023年度)	
令和6年度 (2024年度)	

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

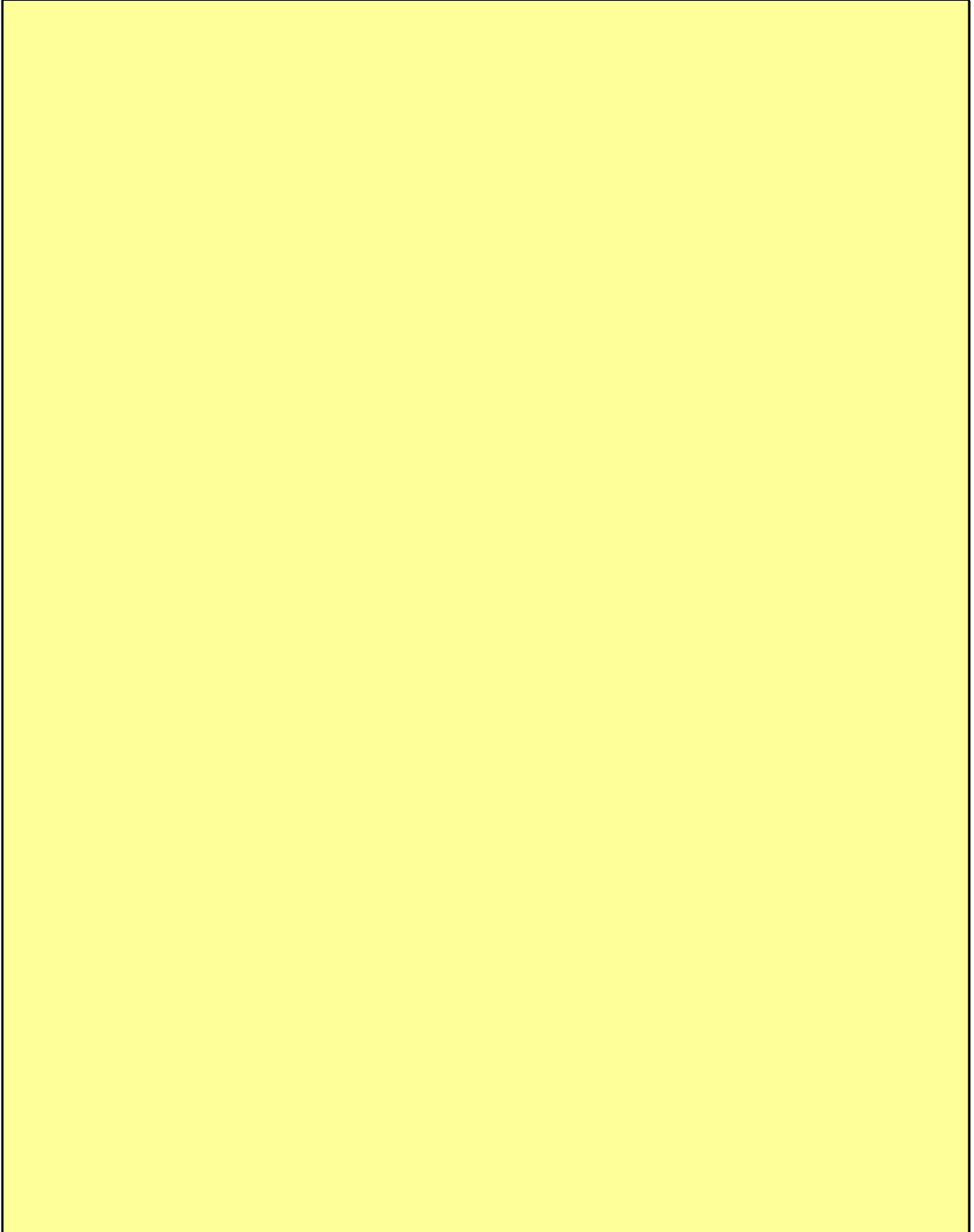
No	対 策 の 区 分			対 策 概 要	実施 予定 年度	実施 した 年度	推計 削減量(t) (1年度 当たり)
	区分 番号	区 分 名 称					
		大 区 分	中 区 分				
1	110200	一般管理事項	11_主要設備等の保 全管理	ブランドメンテナンスカレンダー等でスケ ジュール化されたメンテナンス体制で実施	R1以前	R2	
2	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用 量の管理	週単位、月単位でエネルギー使用量の確 認	R1以前	R2	
3	120100	熱源設備・熱 搬送設備	12_燃焼設備の管理	ブランドメンテナンスカレンダー等でスケ ジュール化されたメンテナンス体制で実施	R1以前	R2	
4	120200	熱源設備・熱 搬送設備	12_冷凍機の効率管 理	ブランドメンテナンスカレンダー等でスケ ジュール化されたメンテナンス体制で実施	R1以前	R2	
5	130100	空気調和設 備・換気設備	13_空気調和の運 転管理	店舗内の室温管理	R1以前	R2	
6	130200	空気調和設 備・換気設備	13_空気調和設備の 効率管理	ブランドメンテナンスカレンダー等でスケ ジュール化されたメンテナンス体制で実施	R1以前	R2	
7	140300	給湯設備、給 排水設備、 冷凍冷蔵設 備、厨房設備	14_冷凍冷蔵設備及 びちゅう房設備の管 理	ブランドメンテナンスカレンダー等でスケ ジュール化されたメンテナンス体制で実施	R1以前	R2	
8	150200	受変電設備、 照明設備、 電気設備	15_照明設備の運用 管理	ブランドメンテナンスカレンダー等でスケ ジュール化されたメンテナンス体制で実施	R1以前	R2	
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

## 5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

（※希望者のみ記載）

自由記述欄



令和 3 年度

## 地球温暖化対策計画・実施状況報告

## 1 地球温暖化対策事業者の概要

## (1) 事業者の類別

類別	(類別の説明)
I 類	I 類 A事業所のみを有する特定事業者
	II 類 B事業所を有する特定事業者(III類の事業者を除く)
	III 類 C事業所を有する特定事業者
	IV 類 任意事業者

## (2) 地球温暖化対策事業者

事業者名	吉田製薬株式会社			
所在地	東京都中野区中央5-1-10			
事業者番号	2210			
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)	1,805	kL/年		
大規模小売店舗面積 (単独で1,500kL未満で延床 面積10,000㎡以上の事業所)		㎡		
産業分類名 (中分類)	16 化学工業			
分類番号 (中分類)	16			
事業活動の 概要	事業内容	医薬品製造業		
	区分	企業		
	前年度	資本金	75	百万円
		従業員数	218	人
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)				

## (3) 県内に設置している事業所

(自動転記)

事業所種別	事業所番号	事業所名	前年度の原油換算エネルギー使用量(kL)
A、Bテナント等事業所			
A	221000	吉田製薬株式会社 狭山工場	1,805
B、C事業所			
合計			1,805

## (4) 公表方法

	インターネット利用による公表	アドレス	
○	事業所での備え置き (複数可。書ききれない場合は別様としてください)	閲覧場所 1	狭山工場
		所在地 1	狭山市南入曽951
		閲覧可能時間 1	10:00~15:00 (土日、祝日を除く)
		閲覧場所 2	
		所在地 2	
	その他		

## (5) 公表の担当部署

	名称 (複数可)	連絡先	
		電話番号	E-mailアドレス※
1	総務部	04-2957-2171	
2			
3			

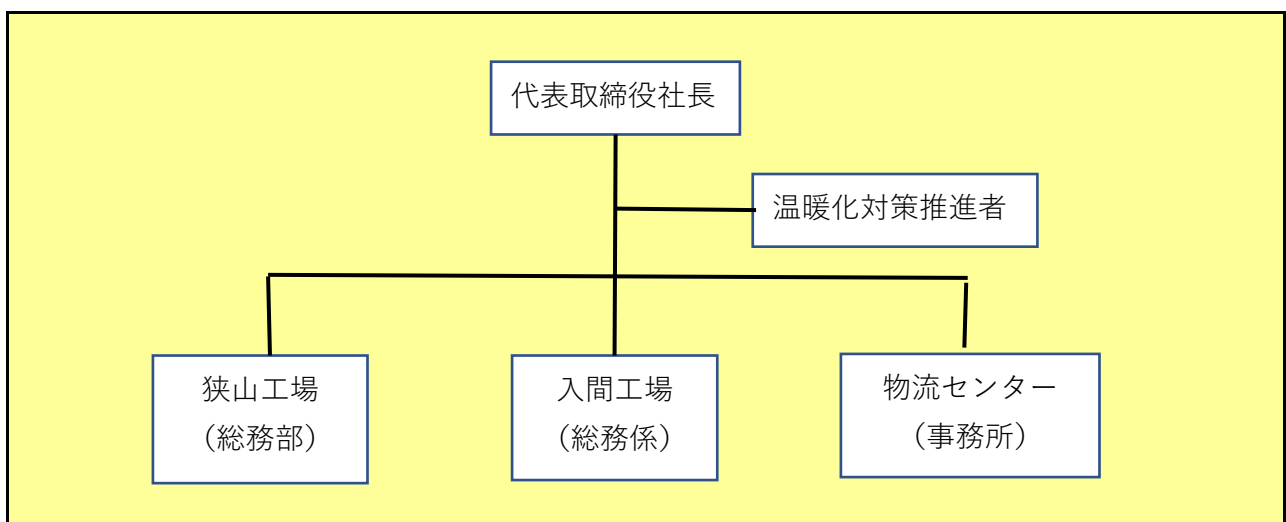
※ 事業者のアドレスとする(個人が特定できるアドレスは記入しないこと)

2 地球温暖化対策推進における事業者の基本方針

(基本方針)

1. 環境関連法令等の把握及び順守
2. 温室効果ガス（二酸化炭素）排出量の抑制
3. 廃棄物の減量化

3 地球温暖化対策における事業者の推進体制



4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量（事業所合算）の推移

CO<sub>2</sub>換算（t-CO<sub>2</sub>）

	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	3,674				
その他ガス					
温室効果ガスの計	3,674				

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり



令和	3	年度	事業者番号	2210	事業所番号	221000
----	---	----	-------	------	-------	--------

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A … 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
-------	--------------------------------------

(2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	吉田製薬株式会社 狭山工場	前年度における事業所数	3
代表事業所所在地	市区町村 狭山市	字・地番	南入曾951
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)			
産業分類名(中分類)	16 化学工業		
分類番号(中分類)	16		
事業活動の概要	医薬品製造業		

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第3計画期間の削減目標

計画期間	2	年度	~	6	年度	
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	基準となる排出量	3,542	t-CO <sub>2</sub>	基準となる原単位	t-CO <sub>2</sub> /t
	・令和元年度を基準(3,542t-CO <sub>2</sub> /年)として令和6年度までに毎年1%削減する。					
削減目標	その他ガス					

(2) 第4計画期間の削減目標

計画期間	7	年度	~	11	年度	
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	基準となる排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準となる原単位	
削減目標	その他ガス					

事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	吉田製薬株式会社 狭山工場	狭山市南入曾951
2	同 入間工場	入間市狭山ケ原11-12
3	同 新狭山物流センター	狭山市新狭山1-5-12
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	計画期間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
	1,805				

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>)

	基準	計画期間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	3,542	3,674				
前年度比 (%)		—				
基準となる排出量に対する削減率 (%)		-3.7				
その他ガス	非エネルギー起源CO <sub>2</sub>					
	メタン					
	一酸化二窒素					
	ハイドロフルオロカーボン					
	パーフルオロカーボン					
	六ふっ化いおう					
	三ふっ化窒素					
温室効果ガスの合計		3,674				

(3) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況（エネルギー起源CO<sub>2</sub>）

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>/指標)

	基準	計画期間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量原単位		0.8865				
前年度比 (%)		—				
基準となる原単位に対する削減率 (%)						
活動規模の指標単単位						
生産重量	t	4,144.57				

(4) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和2年度 (2020年度)	<ul style="list-style-type: none"><li>令和元年度CO<sub>2</sub>排出量：3,542t-CO<sub>2</sub></li><li>次の理由により、全体としてCO<sub>2</sub>排出量が増加したと考えられる。 新型コロナウイルス感染症の影響により、アルコール消毒薬等の増産及び衛生環境維持のため空調を24時間稼働する施設が増加したことによりCO<sub>2</sub>の増加となった。</li></ul>
令和3年度 (2021年度)	
令和4年度 (2022年度)	
令和5年度 (2023年度)	
令和6年度 (2024年度)	

## 4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

No	対 策 の 区 分			対 策 概 要	実施 予定 年度	実施 した 年度	推計 削減量(t) (1年度 当たり)
	区分 番号	区 分 名 称					
		大 区 分	中 区 分				
1	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	経営会議(1回/月)における省エネ検討	R1以前	R1以前	
2	110200	一般管理事項	11_主要設備等の保全管理	幹部パトロールを(1回/月)実施し生産設備、照明等の保全管理	R1以前	R1以前	
3	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	エネルギー使用量把握し月報作成	R1以前	R1以前	
4	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	LED電球への入替え	R2	R2	8,0
5	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	LED電球への入替え	R3		10.0
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

(※希望者のみ記載)

自由記述欄

令和 3 年度

地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 地球温暖化対策事業者の概要

(1) 事業者の類別

類別	(類別の説明)
I 類	I 類 A事業所のみを有する特定事業者
	II 類 B事業所を有する特定事業者(III類の事業者を除く)
	III 類 C事業所を有する特定事業者
	IV 類 任意事業者

(2) 地球温暖化対策事業者

事業者名		KRF79特定目的会社	
所在地		東京都千代田区飯田橋四丁目7番1号結和税理士法人内	
事業者番号		2211	
燃料等使用量の原油換算の合計量 (前年度)		711	kL/年
大規模小売店舗面積 (単独で1,500kL未満で延床面積10,000㎡以上の事業所)		24,497	㎡
産業分類名 (中分類)		69 不動産賃貸業・管理業 (テナントビルを含む)	
分類番号 (中分類)		69	
事業活動の概要	事業内容	特定資産の管理にかかる業務	
	区分	企業	
	前年度	資本金	5,325 百万円
		従業員数	1 人
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)			

（3）県内に設置している事業所

（自動転記）

事業所種別	事業所番号	事業所名	前年度の原油換算エネルギー使用量(kL)
A、Bテナント等事業所			
A	221100	TOCOTOCO SQUARE	711
B、C事業所			
合 計			711

（4）公表方法

	インターネット利用による公表	ア ド レ ス
○	事業所での備え置き （複数可。書ききれない場合は別様としてください）	閲覧場所 1
		所在地 1
		閲覧可能時間 1
		閲覧場所 2
		所在地 2
		閲覧可能時間 2
	その他	

（5）公表の担当部署

	名 称 (複数可)	連 絡 先	
		電話番号	E-mailアドレス※
1	ケネディクス・インベストメント・パートナーズ㈱ 運用第四部	03-5157-6085	
2			
3			

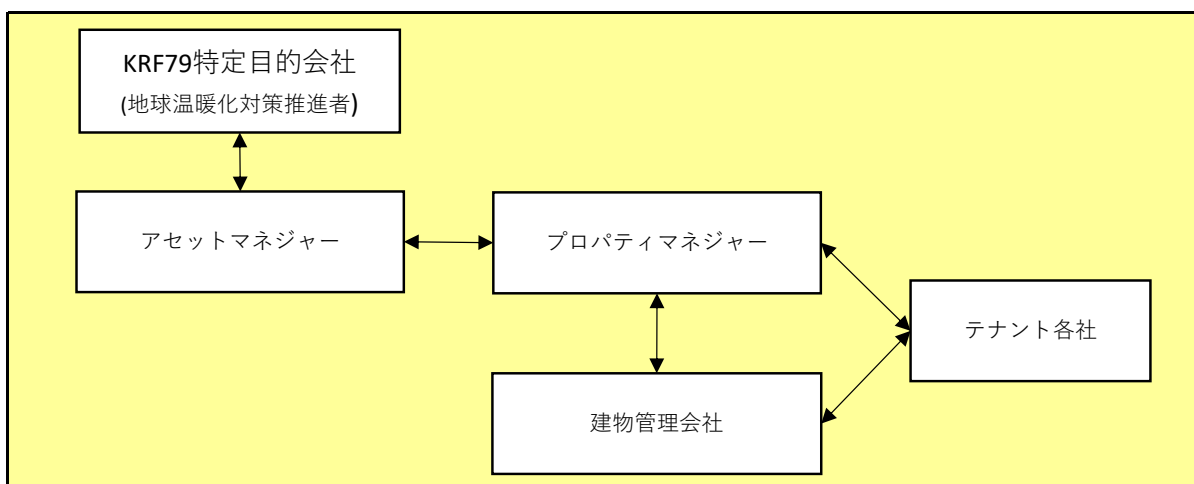
※ 事業者のアドレスとする（個人が特定できるアドレスは記入しないこと）



2 地球温暖化対策推進における事業者の基本方針

エネルギー消費量の削減を目指す

3 地球温暖化対策における事業者の推進体制



4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量（事業所合算）の推移

CO<sub>2</sub>換算（t-CO<sub>2</sub>）

	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	1,397				
その他ガス					
温室効果ガスの計	1,397				

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

令和 3 年度

事業者番号	2211	事業所番号	221100
-------	------	-------	--------

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A … 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
A	

(2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	TOCOTOCO SQUARE	前年度における事業所数	1
代表事業所所在地	市区町村	所沢市	
	字・地番	東町5丁目22番	
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)			
産業分類名(中分類)	56 各種商品小売業		
分類番号(中分類)	56		
事業活動の概要	商業施設		

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第3計画期間の削減目標

計画期間	2	年度	～	6	年度		
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	基準となる排出量	1,397	t-CO <sub>2</sub>	基準となる原単位		t-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>
	令和2年度のCO <sub>2</sub> 排出量を基準として、令和6年度末までに毎年1%ずつCO <sub>2</sub> 排出量を削減する。						
	その他ガス						

(2) 第4計画期間の削減目標

計画期間	7	年度	～	11	年度	
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	基準となる排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準となる原単位	
	その他ガス					

事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	TOCOTOCO SQUARE	所沢市東町5丁目22番
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

## 3 事業所の温室効果ガス排出量

## (1) 原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	計 画 期 間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
	711				

## (2) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>)

	基準	計 画 期 間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	1,397	1,397				
前年度比 (%)		—				
基準となる排出量に対する削減率 (%)		0.0				
その他ガス	非エネルギー起源CO <sub>2</sub>					
	メタン					
	一酸化二窒素					
	ハイドロフルオロカーボン					
	パーフルオロカーボン					
	六ふっ化いおう					
	三ふっ化窒素					
温室効果ガスの合計		1,397				

(3) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況（エネルギー起源CO<sub>2</sub>）CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>/指標)

	基準	計 画 期 間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量原単位		0.0665				
前年度比 (%)		—				
基準となる原単位に対する削減率 (%)						
活動規模の指標	単位	21,000.00				
面積	m <sup>2</sup>					

(4) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和2年度 (2020年度)	令和2年9月にリニューアルオープンした。また、随時テナントが入居中であるため、詳細な要因分析ができていない。次年度以降で要因分析を実施予定
令和3年度 (2021年度)	
令和4年度 (2022年度)	
令和5年度 (2023年度)	
令和6年度 (2024年度)	

## 4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

No	対 策 の 区 分			対 策 概 要	実施 予定 年度	実施 した 年度	推計 削減量(t) (1年度 当たり)
	区分 番号	区 分 名 称					
		大 区 分	中 区 分				
1	150200	受変電設備、 照明設備、 電気設備	15_照明設備の運用 管理	店舗バックルーム照明のLED化	R3		
2	150200	受変電設備、 照明設備、 電気設備	15_照明設備の運用 管理	1F東側店頭軒ダウンライトのLED化	R4		
3	150200	受変電設備、 照明設備、 電気設備	15_照明設備の運用 管理	1F北側自転車置き場天井灯のLED化	R4		
4	130100	空調設備・換気設備	13_空調設備の運用 管理	AHU(17台)のリニューアル 制御回路のインバーター化	R5		
5	160100	昇降機、建物	16_昇降機の運用 管理	エレベーターのリニューアル 制御回路のインバーター化	R5		
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

## 5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

（※希望者のみ記載）

自由記述欄

